

令和 6 年台風第 10 号による大雨、暴風及び突風

令和 6 年（2024 年）8 月 27 日～9 月 1 日

（これは速報であり、数値等は変わることがある）

8 月 22 日にマリアナ諸島で発生した台風第 10 号は、日本付近で動きが遅くなり、27 日に非常に強い勢力となって奄美地方に接近した。その後、進路を北に変えて非常に強い勢力のまま九州南部に接近し、強い勢力で 29 日 08 時頃に鹿児島県薩摩川内市付近に上陸した。上陸後は、遅い速度で勢力を弱めながら九州北部地方や四国地方を通過して東海道沖へ進んだ。台風は 9 月 1 日 12 時に熱帯低気圧に変わり、2 日 03 時まで不明瞭となった。

動きの遅い台風や暖かく湿った空気の影響が続いたため、西日本から東日本の太平洋側を中心に記録的な大雨となり、複数の観測地点で 72 時間降水量の観測史上 1 位の値を更新した。また、27 日からの総雨量は、東海地方や九州南部で 900mm を超えるなど平年の 8 月の月降水量の 2 倍以上となった所があった。28 日から 31 日にかけて、鹿児島県、宮崎県、大分県、徳島県、香川県、兵庫県及び三重県で線状降水帯が発生した。これら的大雨により、西日本から東日本では、土砂災害や河川の増水や氾濫、低地の浸水による被害が発生した。

台風が非常に強い勢力で九州に接近したため、27 日から 29 日にかけて鹿児島県では最大風速 30m/s を超える猛烈な風を観測し、九州の複数の観測地点で 8 月の最大風速の 1 位の値を更新した。28 日には、鹿児島県（奄美地方を除く）の市町村に暴風、波浪、高潮の特別警報を発表した。

また、この期間は西日本から東日本にかけて大気の状態が非常に不安定であったため、発達した積乱雲により、突風の被害が発生した所があった。特に宮崎県では、28 日から 29 日にかけて複数の市町で竜巻とみられる突風の被害が発生した。

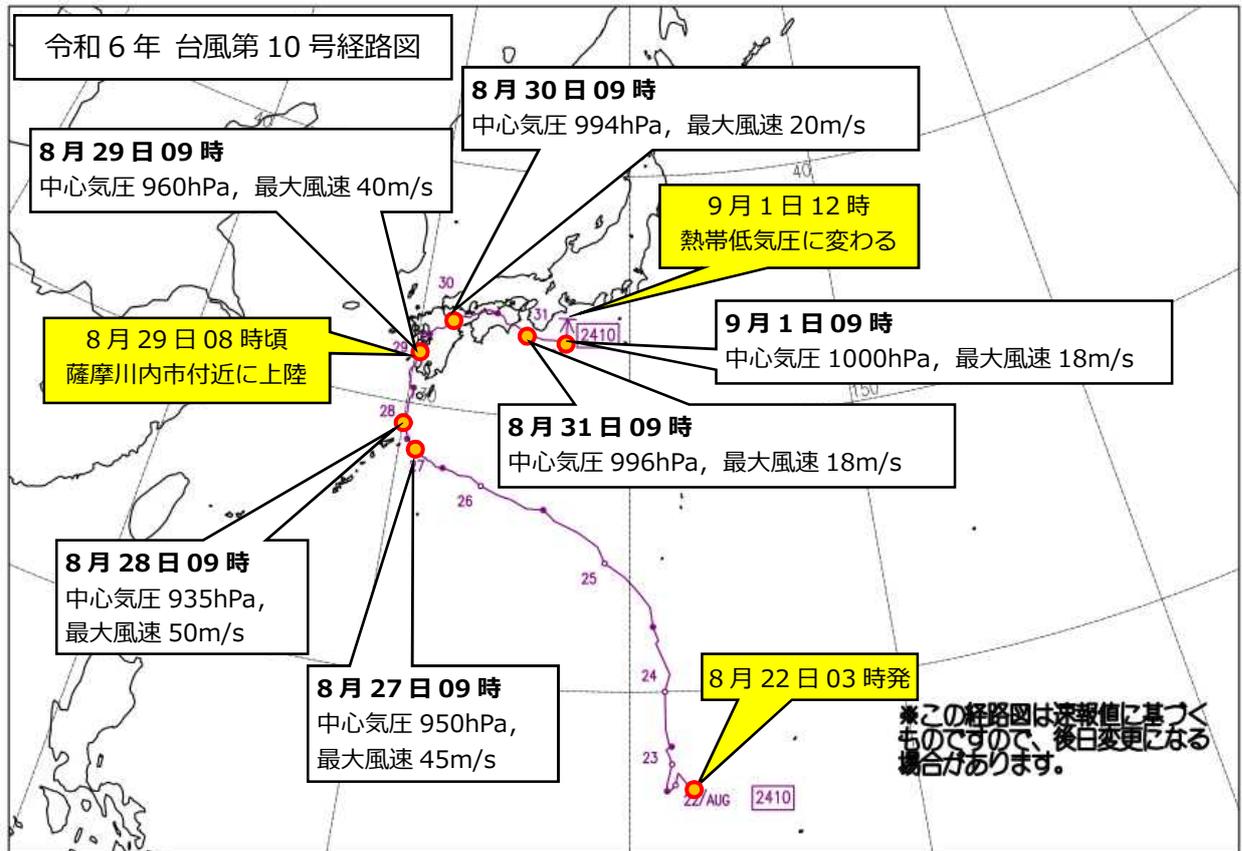
本資料は、災害をもたらした激しい気象現象が発生した期間における観測データや防災気象情報の発表状況を取りまとめたものである。

目次

1. 気象状況.....	3
(1) 台風経路図・台風位置表.....	3
(2) 日ごとの気象データ.....	7
(3) キキクル（危険度分布）.....	17
2. 防災気象情報の発表状況.....	24
(1) 特別警報.....	24
(2) 顕著な大雨に関する気象情報.....	25
(3) 記録的短時間大雨情報.....	26
3. 雨の状況.....	27
(1) 降水量の期間合計値分布図（8月27日00時～9月1日24時）.....	27
(2) 降水量の期間合計値と月平年値の比（8月27日00時～9月1日24時）.....	28
(3) 降水量の多い方からの順位 10位まで.....	29
(4) 降水量時系列図.....	30
4. 風の状況.....	32
(1) 最大風速、最大瞬間風速の分布図（8月27日00時～9月1日24時）.....	32
(2) 最大風速、最大瞬間風速の強い方からの順位 10位まで.....	33
5. 観測史上1位の値の更新状況.....	34
6. 波浪・潮位の状況.....	37
(1) 沿岸波浪実況図（8月27日00時～9月1日24時）.....	37
(2) 最大有義波高（8月27日00時～9月1日24時）.....	40
(3) 最大潮位偏差及び最高潮位（8月27日00時～9月1日24時）.....	40
7. 竜巻等突風の発生状況.....	41
8. その他.....	44

1. 気象状況

(1) 台風経路図・台風位置表



台風経路図（速報値）

2024年台風第10号 SHANSHAN (2410)

位置表 (速報値)

(日本時) 月 日 時	中心位置		中心 気圧 hPa	最大 風速 m/s	暴風域半径 km	強風域半径 km	大きさ・強さ等	
	緯度	経度					大きさ	強さ
8 22 03	16.7 N	142.1 E	1002	18	---	E: 220 W: 165	台風発生	—
06	17.2	141.7	1002	18	---	E: 220 W: 165	—	—
09	16.8	141.6	1000	20	---	E: 220 W: 165	—	—
12	16.7	141.5	1000	20	---	E: 220 W: 165	—	—
15	16.6	141.4	1000	20	---	E: 220 W: 165	—	—
18	16.6	141.3	996	23	---	E: 280 W: 220	—	—
21	16.6	141.3	992	25	---	E: 280 W: 220	—	—
23 00	16.6	141.3	992	25	---	E: 280 W: 220	—	—
03	16.6	141.3	985	30	55	E: 280 W: 220	—	—
06	16.8	141.3	985	30	55	E: 280 W: 220	—	—
09	17.5	141.5	985	30	55	E: 280 W: 220	—	—
12	17.5	141.5	985	30	55	E: 280 W: 220	—	—
15	17.8	141.4	985	30	55	E: 280 W: 220	—	—
18	18.0	141.3	985	30	55	E: 280 W: 220	—	—
21	18.1	141.5	985	30	55	NE: 280 SW: 220	—	—
24 00	18.2	141.4	985	30	55	NE: 280 SW: 220	—	—
03	18.7	141.3	985	30	55	NE: 280 SW: 220	—	—
06	19.5	141.3	985	30	55	NE: 280 SW: 220	—	—
09	20.0	141.3	980	35	55	E: 330 W: 220	—	強い
12	20.6	141.5	980	35	55	E: 330 W: 220	—	強い
15	21.7	141.0	980	35	55	E: 330 W: 220	—	強い
18	21.8	141.1	980	35	55	E: 330 W: 220	—	強い
21	22.3	140.9	980	35	55	E: 330 W: 220	—	強い
25 00	23.0	140.8	980	35	55	E: 330 W: 220	—	強い
03	23.6	140.3	980	35	55	E: 330 W: 220	—	強い
06	24.1	139.8	980	35	55	E: 330 W: 220	—	強い
09	24.6	139.0	980	35	55	E: 330 W: 220	—	強い
12	25.2	138.7	980	35	55	280	—	強い
15	25.7	137.9	980	35	55	280	—	強い
18	26.1	136.9	980	35	55	280	—	強い
21	26.5	136.4	980	35	55	280	—	強い
26 00	26.5	135.7	980	35	55	280	—	強い
03	26.8	135.0	980	35	55	NE: 390 SW: 220	—	強い
06	26.9	134.5	980	35	55	NE: 390 SW: 220	—	強い
09	27.2	133.7	980	35	55	NE: 390 SW: 220	—	強い
12	27.5	133.2	980	35	55	NE: 390 SW: 220	—	強い
15	27.5	132.7	980	35	55	NE: 390 SW: 220	—	強い
18	27.6	132.5	980	35	55	NE: 390 SW: 220	—	強い
21	27.7	132.0	980	35	55	NE: 390 SW: 220	—	強い
22	27.7	131.7	980	35	55	NE: 390 SW: 220	—	強い
23	27.8	131.6	980	35	55	NE: 390 SW: 220	—	強い
27 00	27.8	131.6	975	35	95	NE: 330 SW: 220	—	強い
01	27.9	131.4	975	35	95	NE: 330 SW: 220	—	強い
02	27.9	131.3	975	35	95	NE: 330 SW: 220	—	強い
03	28.0	131.2	970	40	95	NE: 330 SW: 220	—	強い
04	28.0	131.1	970	40	95	NE: 330 SW: 220	—	強い
05	28.0	131.1	970	40	95	NE: 330 SW: 220	—	強い
06	28.1	131.0	960	40	95	NE: 330 SW: 220	—	強い
07	28.1	131.0	960	40	95	NE: 330 SW: 220	—	強い
08	28.2	130.9	960	40	95	NE: 330 SW: 220	—	強い
09	28.2	130.8	950	45	95	NE: 330 SW: 220	—	非常に強い
10	28.2	130.6	950	45	95	NE: 330 SW: 220	—	非常に強い
11	28.3	130.6	950	45	95	NE: 330 SW: 220	—	非常に強い
12	28.3	130.6	950	45	95	E: 390 W: 220	—	非常に強い
13	28.4	130.5	950	45	95	E: 390 W: 220	—	非常に強い

続く

月日時	中心位置		中心 気圧 hPa	最大 風速 m/s	暴風域半径 km	強風域半径 km	大きさ・強さ等		
	緯度	経度					大きさ	強さ	
8 27	14	28.4 N 130.5 E	950	45	95	E: 390 W: 220	—	非常に強い	
	15	28.5 130.4	950	45	95	E: 390 W: 220	—	非常に強い	
	16	28.6 130.4	950	45	95	E: 390 W: 220	—	非常に強い	
	17	28.6 130.3	950	45	95	E: 390 W: 220	—	非常に強い	
	18	28.6 130.3	950	45	95	E: 390 W: 220	—	非常に強い	
	19	28.6 130.3	950	45	95	E: 390 W: 220	—	非常に強い	
	20	28.6 130.3	950	45	95	E: 390 W: 220	—	非常に強い	
	21	28.6 130.3	940	45	110	E: 390 W: 220	—	非常に強い	
	22	28.6 130.3	940	45	110	E: 390 W: 220	—	非常に強い	
	23	28.6 130.3	940	45	110	E: 390 W: 220	—	非常に強い	
	28	00	28.7 130.3	935	50	110	E: 390 W: 280	—	非常に強い
		01	28.9 130.2	935	50	110	E: 390 W: 280	—	非常に強い
		02	28.9 130.1	935	50	110	E: 390 W: 280	—	非常に強い
		03	29.0 130.1	935	50	110	E: 390 W: 280	—	非常に強い
		04	29.0 130.0	935	50	110	E: 390 W: 280	—	非常に強い
		05	29.0 130.0	935	50	110	E: 390 W: 280	—	非常に強い
		06	29.0 130.0	935	50	110	E: 390 W: 280	—	非常に強い
		07	29.0 130.0	935	50	110	E: 390 W: 280	—	非常に強い
		08	29.1 130.0	935	50	110	E: 390 W: 280	—	非常に強い
		09	29.2 130.0	935	50	110	E: 390 W: 280	—	非常に強い
		10	29.3 130.1	935	50	110	E: 390 W: 280	—	非常に強い
		11	29.4 130.1	935	50	110	E: 390 W: 280	—	非常に強い
		12	29.6 130.1	935	50	110	E: 390 W: 280	—	非常に強い
13		29.7 130.1	935	50	110	E: 390 W: 280	—	非常に強い	
14		29.8 130.1	935	50	110	E: 390 W: 280	—	非常に強い	
15		30.0 130.1	935	50	110	E: 390 W: 280	—	非常に強い	
16		30.1 130.1	935	50	110	E: 390 W: 280	—	非常に強い	
17		30.2 130.1	935	50	110	E: 390 W: 280	—	非常に強い	
18		30.2 130.1	935	50	110	E: 390 W: 280	—	非常に強い	
19		30.2 130.1	935	50	110	E: 390 W: 280	—	非常に強い	
20		30.3 130.2	935	50	110	E: 390 W: 280	—	非常に強い	
21		30.6 130.2	935	50	110	E: 390 W: 280	—	非常に強い	
22		30.6 130.1	935	50	110	E: 390 W: 280	—	非常に強い	
23	30.7 130.0	935	50	110	E: 390 W: 280	—	非常に強い		
29	00	30.8 130.0	935	50	110	390	—	非常に強い	
	01	30.9 130.0	935	50	110	390	—	非常に強い	
	02	31.1 129.9	935	50	110	390	—	非常に強い	
	03	31.3 129.9	935	50	110	390	—	非常に強い	
	04	31.5 130.1	935	50	110	390	—	非常に強い	
	05	31.6 130.1	935	50	110	390	—	非常に強い	
	06	31.7 130.1	935	50	110	390	—	非常に強い	
	07	31.8 130.1	935	50	110	390	—	非常に強い	
	08	31.9 130.3	955	40	110	390	—	強い	
	09	32.1 130.3	960	40	110	390	—	強い	
	10	32.3 130.3	965	40	110	390	—	強い	
	11	32.4 130.4	965	40	110	390	—	強い	
	12	32.5 130.3	970	35	110	390	—	強い	
	13	32.6 130.2	970	35	110	390	—	強い	
	14	32.7 130.2	975	35	110	390	—	強い	
	15	32.8 130.2	980	30	110	390	—	—	
	16	32.8 130.2	980	30	110	390	—	—	
	17	32.8 130.3	980	30	110	390	—	—	
	18	32.8 130.4	985	30	110	390	—	—	
	19	32.8 130.4	985	30	110	390	—	—	
	20	32.8 130.5	985	30	110	390	—	—	
	21	32.8 130.5	990	30	110	390	—	—	
	22	32.8 130.5	990	30	110	390	—	—	

続く

月 日 時	中心位置		中心 気圧 hPa	最大 風速 m/s	暴風域半径 km	強風域半径 km	大きさ・強さ等	
	緯度	経度					大きさ	強さ
8 29 23	32.9 N	130.6 E	990	30	110	390	—	—
30 00	32.9	130.6	992	25	---	390	—	—
01	33.0	130.7	992	25	---	390	—	—
02	33.1	130.8	992	25	---	390	—	—
03	33.1	130.8	992	23	---	390	—	—
04	33.1	130.9	992	23	---	390	—	—
05	33.1	131.1	992	23	---	390	—	—
06	33.2	131.2	992	23	---	390	—	—
07	33.3	131.4	994	23	---	390	—	—
08	33.6	131.5	994	20	---	390	—	—
09	33.6	131.6	994	20	---	390	—	—
10	33.7	131.6	994	20	---	390	—	—
11	33.7	131.8	994	20	---	390	—	—
12	33.7	131.9	994	20	---	390	—	—
13	33.7	132.1	994	20	---	390	—	—
14	33.7	132.3	994	20	---	390	—	—
15	33.8	132.4	994	18	---	330	—	—
18	34.1	133.2	994	18	---	330	—	—
21	34.0	133.6	996	18	---	330	—	—
31 00	33.9	133.9	996	18	---	330	—	—
03	33.6	134.1	996	18	---	165	—	—
06	33.6	134.5	996	18	---	E: 280 W: 220	—	—
09	33.3	135.1	996	18	---	E: 280 W: 220	—	—
12	33.1	135.9	996	18	---	E: 280 W: 220	—	—
15	33.1	136.2	996	18	---	E: 220 W: 165	—	—
18	33.1	136.8	996	18	---	E: 220 W: 165	—	—
21	32.9	137.1	996	18	---	E: 220 W: 165	—	—
9 1 00	32.9	137.2	996	18	---	E: 220 W: 165	—	—
03	33.1	137.1	998	18	---	E: 220 W: 165	—	—
06	33.1	137.2	998	18	---	E: 220 W: 165	—	—
09	33.2	137.0	1000	18	---	E: 220 W: 165	—	—
12	34.0	137.0	1000	---	---	---	熱帯低気圧に変わる	

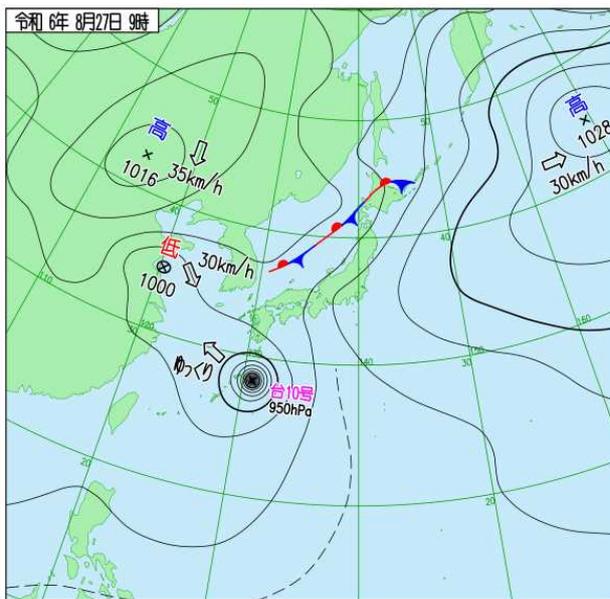
※この位置表は速報値に基づくものであり、後日確定した値を別途公表する。

(2) 日ごとの気象データ

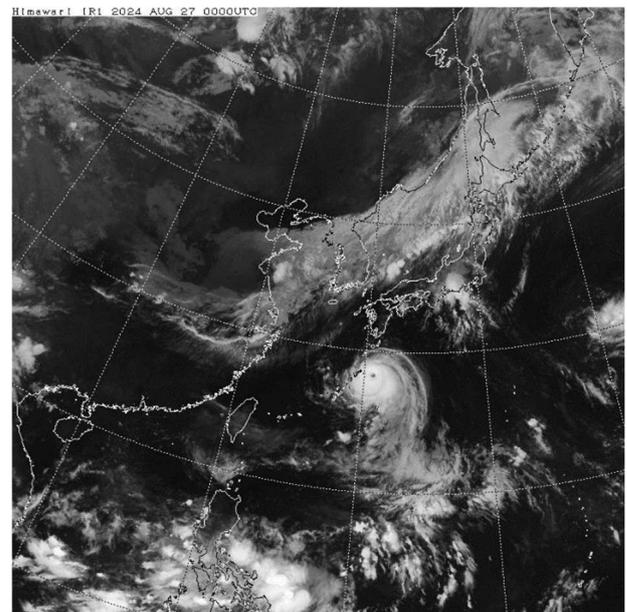
・8月27日

強い台風第10号は日本の南を発達しながら北西へ進み、09時には非常に強い勢力となった。その後、奄美地方の一部が暴風域に入り、喜界島（奄美地方）では猛烈な風（最大風速33.0m/s、最大瞬間風速44.2m/s）を観測し、最大風速、最大瞬間風速ともに8月の1位の値を更新した。奄美地方の海上では猛烈なしけとなった。

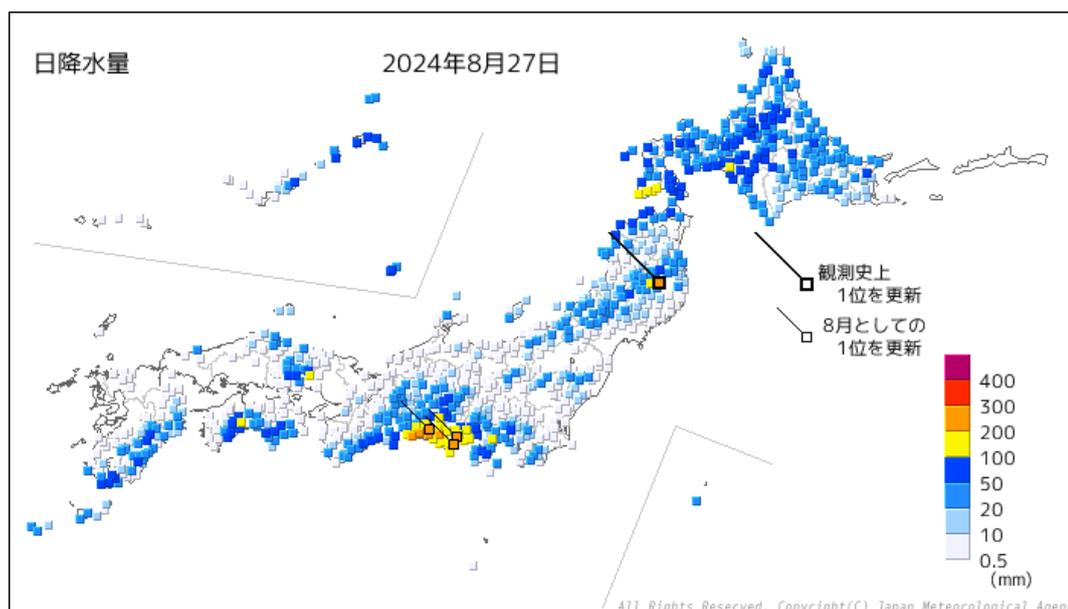
台風から離れた西日本や東日本の太平洋側では、台風周辺や太平洋高気圧の縁を回る暖かく湿った空気の影響で、大気の状態が非常に不安定となり、断続的に雷を伴った非常に激しい雨や猛烈な雨が降った所があった。



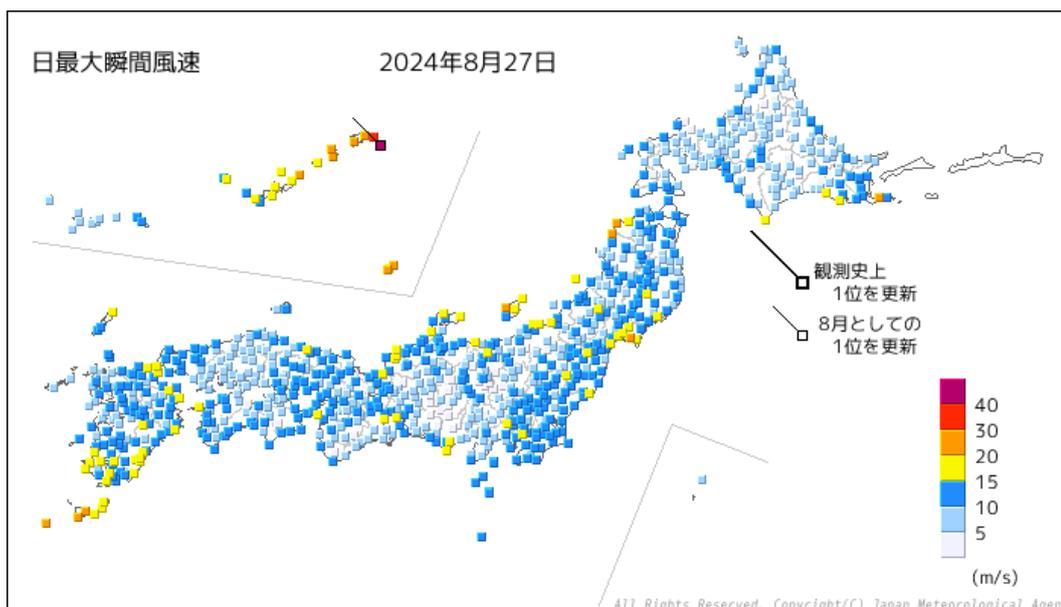
地上天気図 (8月27日 09時)



衛星赤外面像 (8月27日 09時)



日降水量分布図 (8月27日)

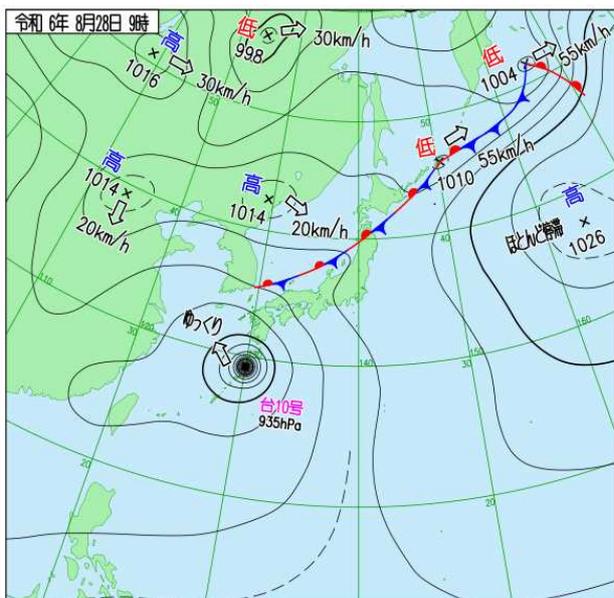


日最大瞬間風速分布図（8月27日）

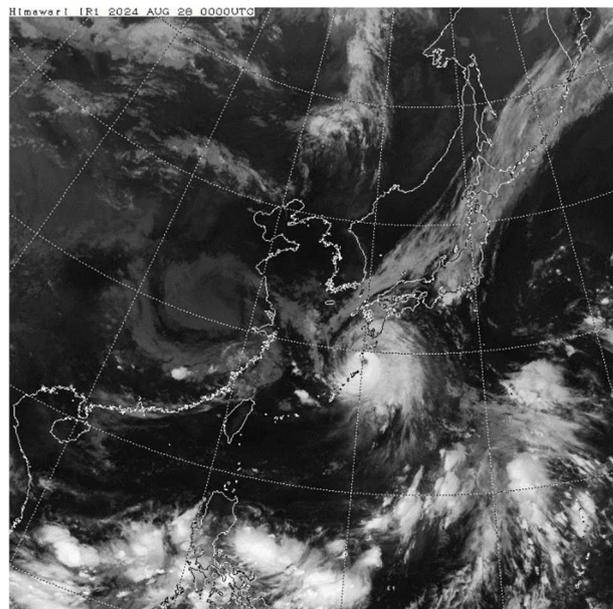
・8月28日

非常に強い台風第10号は奄美地方にかなり接近し、その後発達しながら北上した。台風は数十年に一度の勢力で九州南部にかなり接近する見込みとなったことから、鹿児島県（奄美地方を除く）に13時00分に暴風・波浪特別警報を、16時20分に高潮特別警報を発表した。台風の接近に伴い、鹿児島県では暴風となり、2地点で最大瞬間風速の観測史上1位の値を更新したほか、複数の地点で最大瞬間風速30m/s以上を観測した。鹿児島県の海上では猛烈なしけとなった。

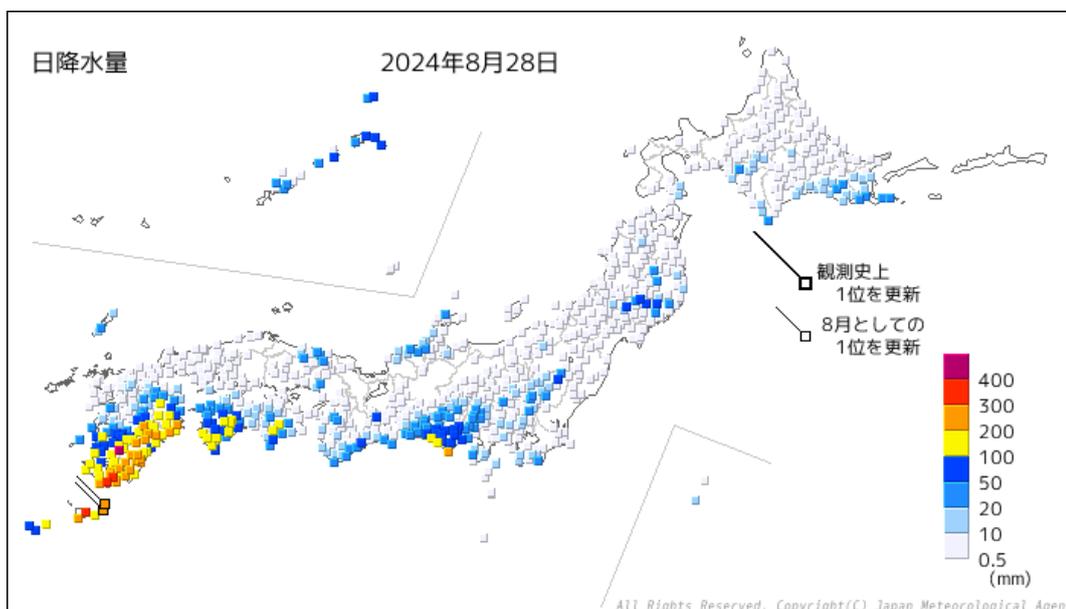
九州南部では台風本体の雨雲の影響で、台風から離れた西日本や東日本の太平洋側では台風周辺や太平洋高気圧の縁を回る暖かく湿った空気の影響で、それぞれ大気の状態が非常に不安定となり、断続的に雷を伴った激しい雨や非常に激しい雨が降った所があった。鹿児島県の種子島・屋久島地方では、猛烈な雨が降り、記録的短時間大雨情報を発表したほか、線状降水帯も発生し、大雨災害発生の危険度が急激に高まった。また、28日の昼過ぎから29日の明け方にかけて、宮崎県の複数の市町で竜巻とみられる突風が発生した。



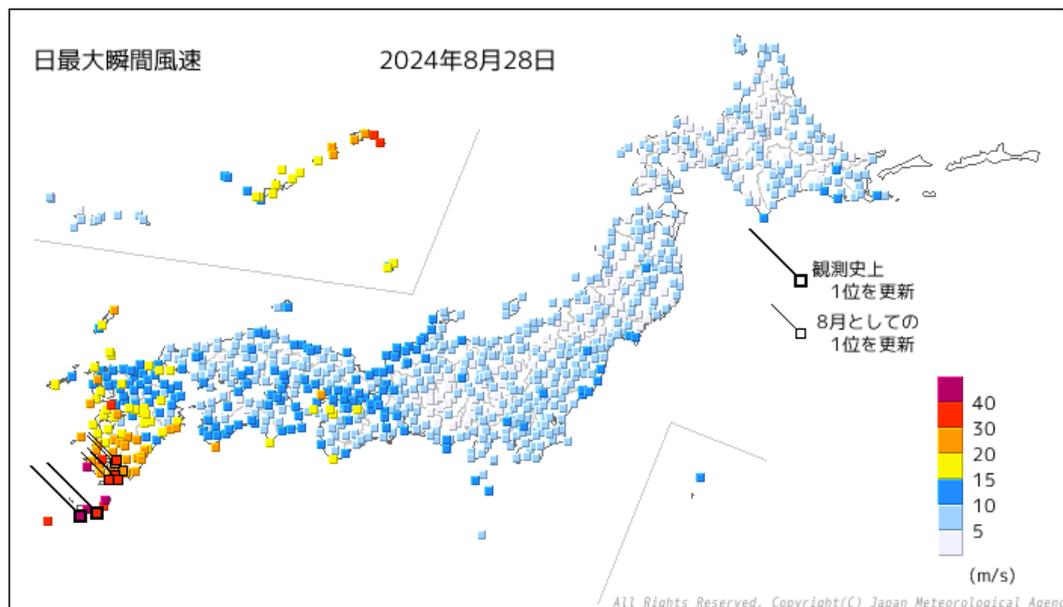
地上天気図 (8月28日09時)



衛星赤外面像 (8月28日09時)



日降水量分布図 (8月28日)

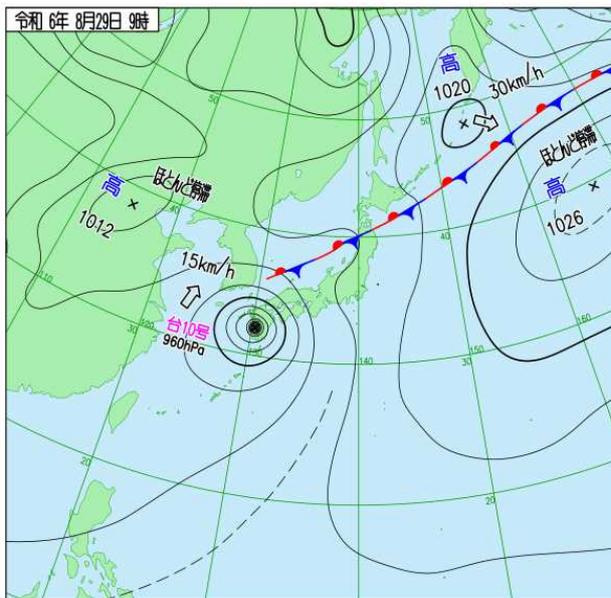


日最大瞬間風速分布図（8月28日）

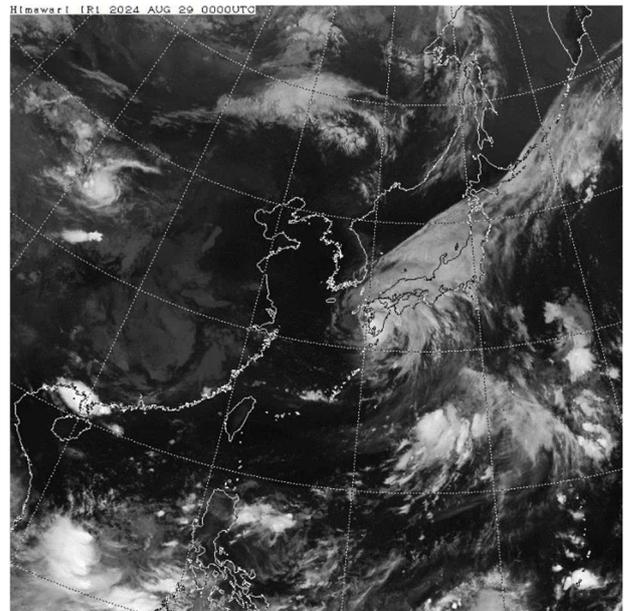
・8月29日

台風第10号は非常に強い勢力のまま九州南部にかなり接近した後、強い勢力で08時頃に鹿児島県薩摩川内市付近に上陸した。その後、台風は勢力を弱めながら九州を横断し、15時に強い台風に変わった。枕崎（鹿児島県）では、最大瞬間風速51.5m/sの猛烈な風を観測したほか、九州の複数の地点で最大瞬間風速30m/s以上を観測した。九州南部の海上では大しけとなった。

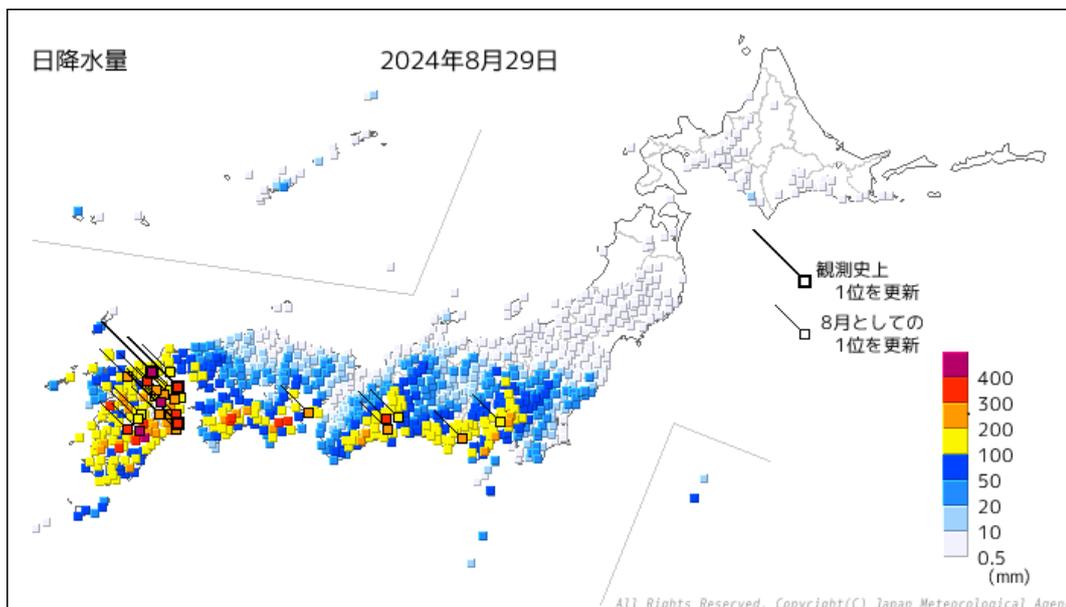
九州では台風本体の発達した雨雲により雷を伴った非常に激しい雨が降り、猛烈な雨が降った所があった。また、西日本と東日本太平洋側を中心に台風周辺や太平洋高気圧の縁を回る暖かく湿った空気の影響で、断続的に雷を伴った非常に激しい雨や猛烈な雨が降った所があり、記録的短時間大雨情報が複数の地域で発表された。宮崎県、鹿児島県（奄美地方を除く）、大分県、徳島県、香川県及び兵庫県では線状降水帯が発生し、大雨災害発生の危険度が急激に高まった所があった。また、29日夜遅くに埼玉県川越市や蓮田市で竜巻とみられる突風が発生した。



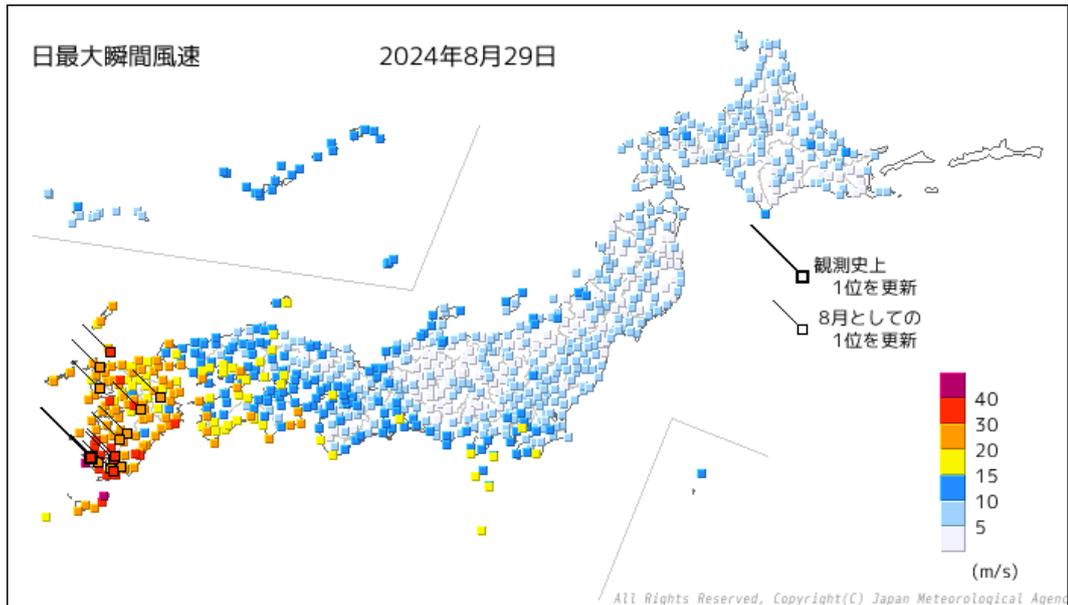
地上天気図 (8月29日09時)



衛星赤外面像 (8月29日09時)



日降水量分布図 (8月29日)

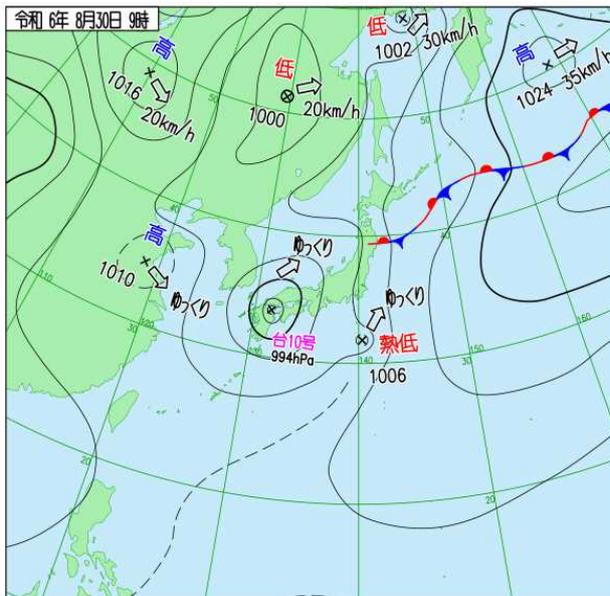


日最大瞬間風速分布図（8月29日）

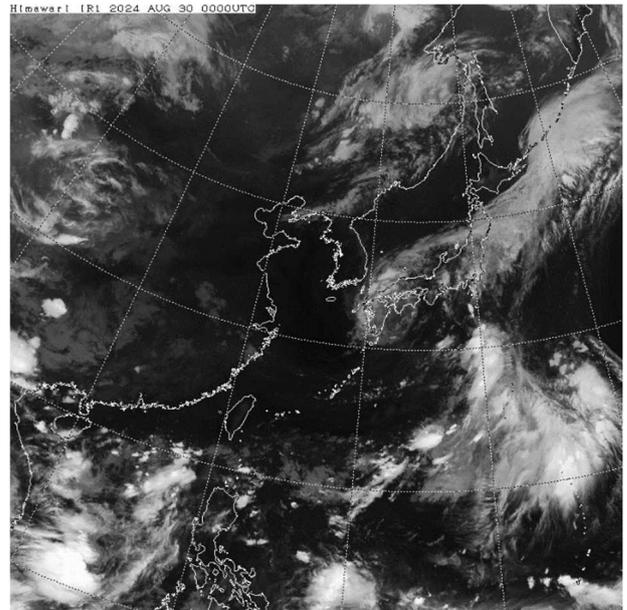
・8月30日

台風第10号は勢力が弱まり、00時には暴風域がなくなり、遅い速度で九州北部地方から四国地方へ進んだ。

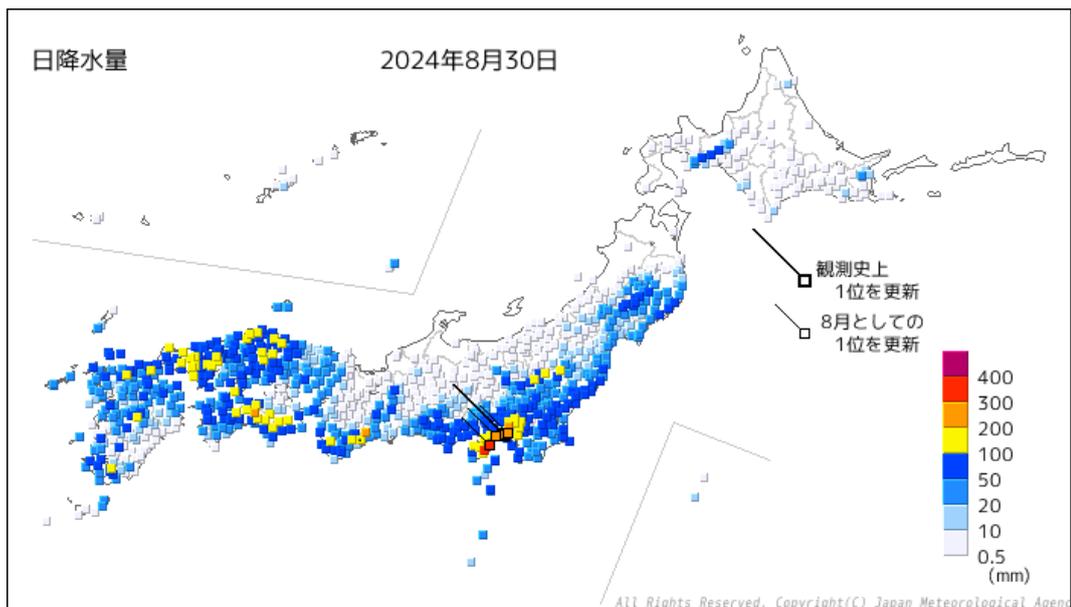
西日本では台風本体の発達した雨雲の影響で、台風本体から離れた東日本では台風周辺や太平洋高気圧の縁を回る暖かく湿った空気の影響で、それぞれ大気の状態が非常に不安定となり、断続的に雷を伴った激しい雨や非常に激しい雨が降った所があった。



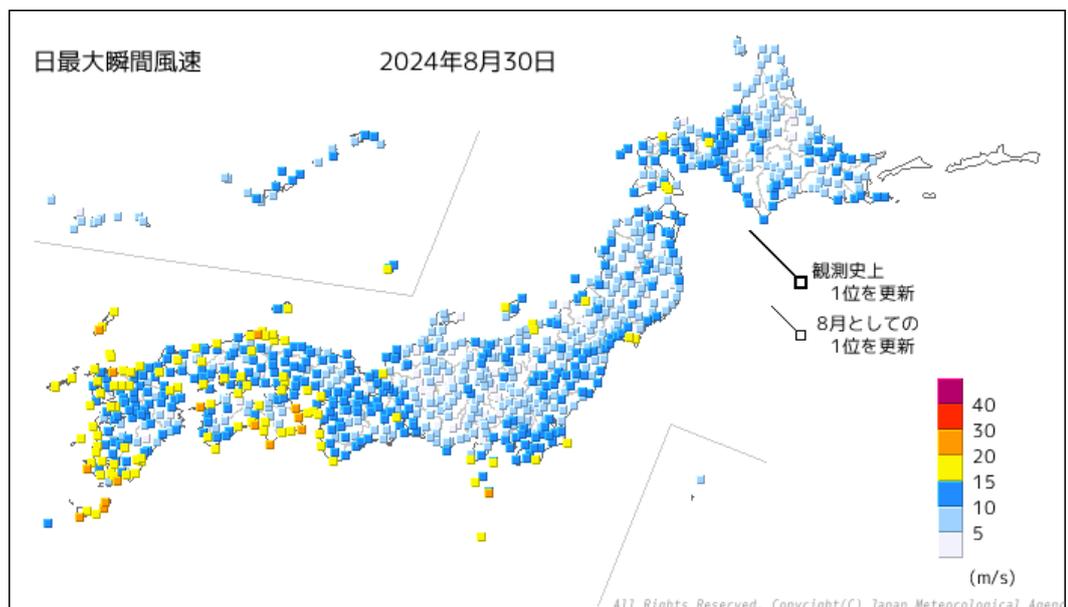
地上天気図（8月30日09時）



衛星赤外面像（8月30日09時）



日降水量分布図（8月30日）

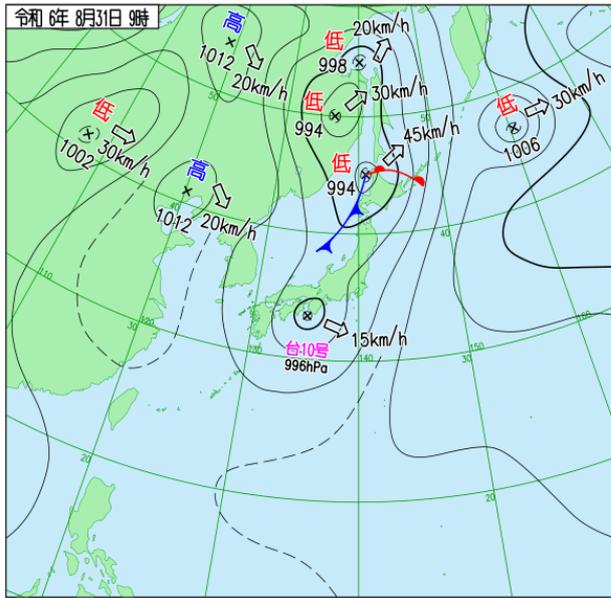


日最大瞬間風速分布図（8月30日）

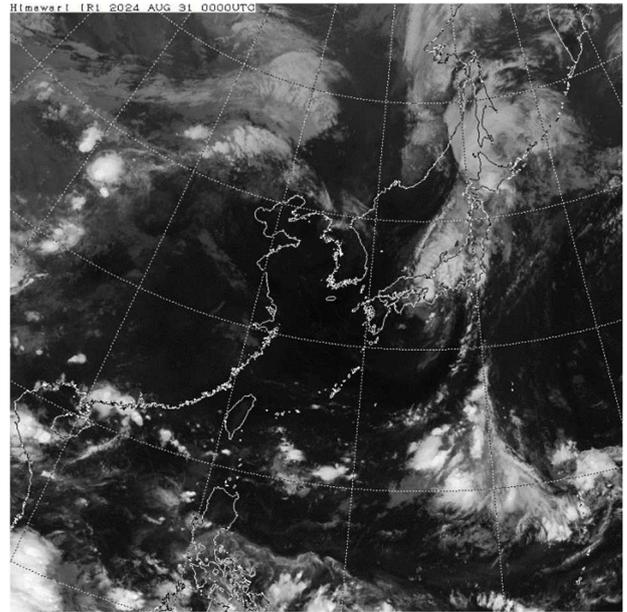
・8月31日

台風第10号は四国地方から東海道沖へ進んだ。

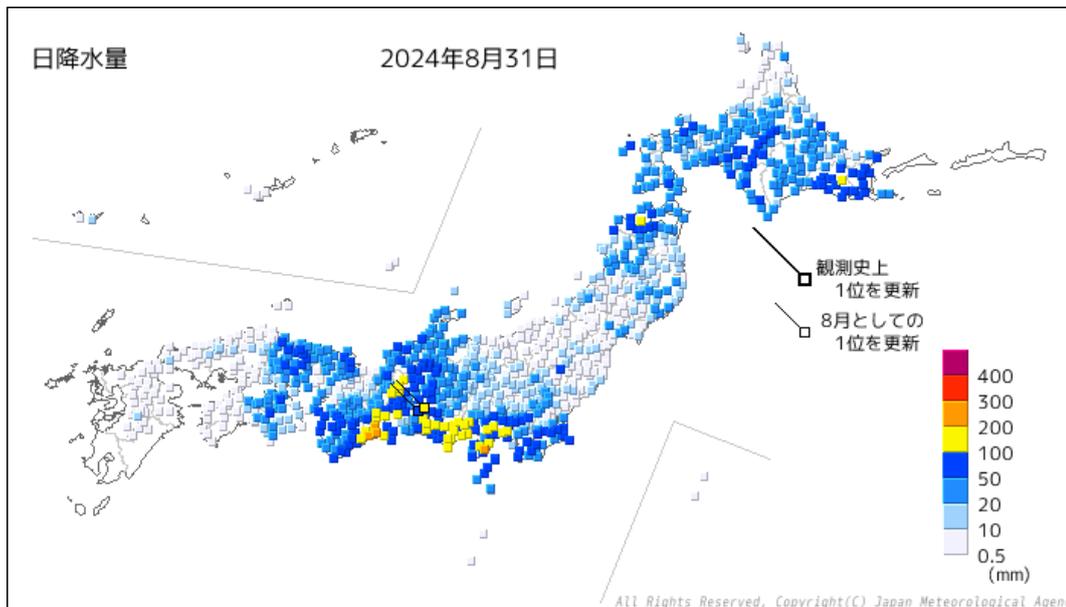
台風本体や台風周辺の雨雲及び太平洋高気圧の縁を回る暖かく湿った空気の影響で、西日本や東日本の太平洋側を中心に大気の状態が非常に不安定となり、断続的に雷を伴った非常に激しい雨や猛烈な雨が降った所があった。三重県では線状降水帯が発生し、大雨災害発生の危険度が急激に高まった所があった。



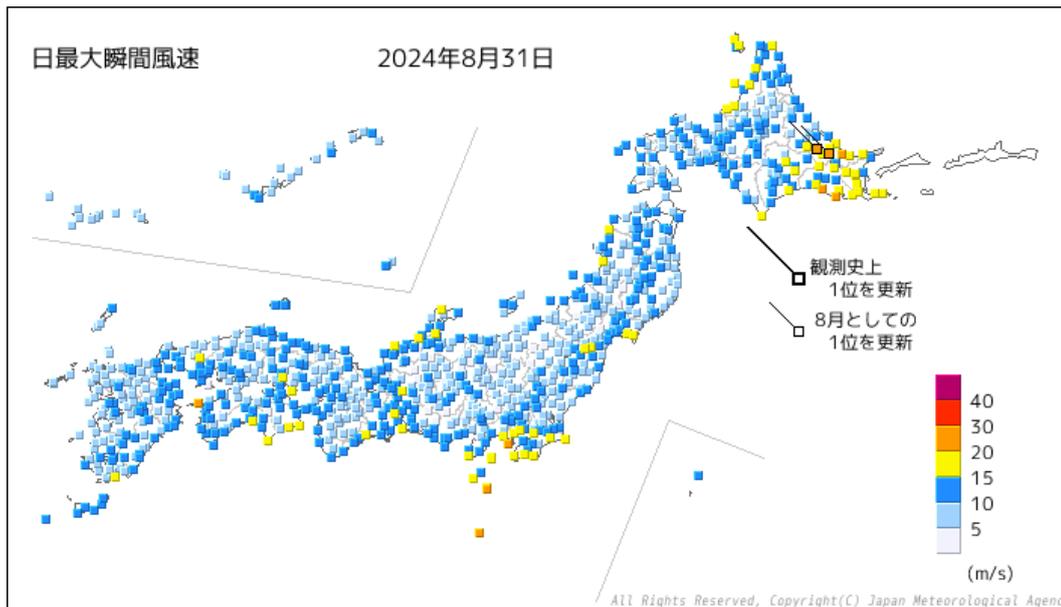
地上天気図 (8月31日09時)



衛星赤外面像 (8月31日09時)



日降水量分布図 (8月31日)

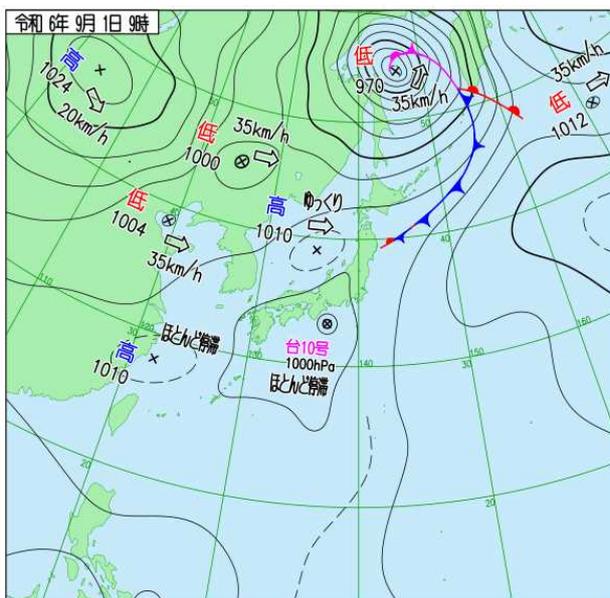


日最大瞬間風速分布図（8月31日）

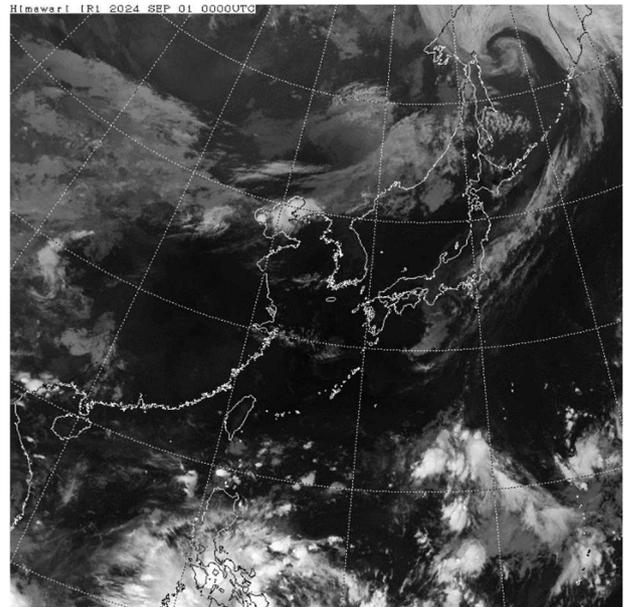
・9月1日

台風第10号は東海道沖でほとんど停滞した後北上し、12時に熱帯低気圧に変わった。

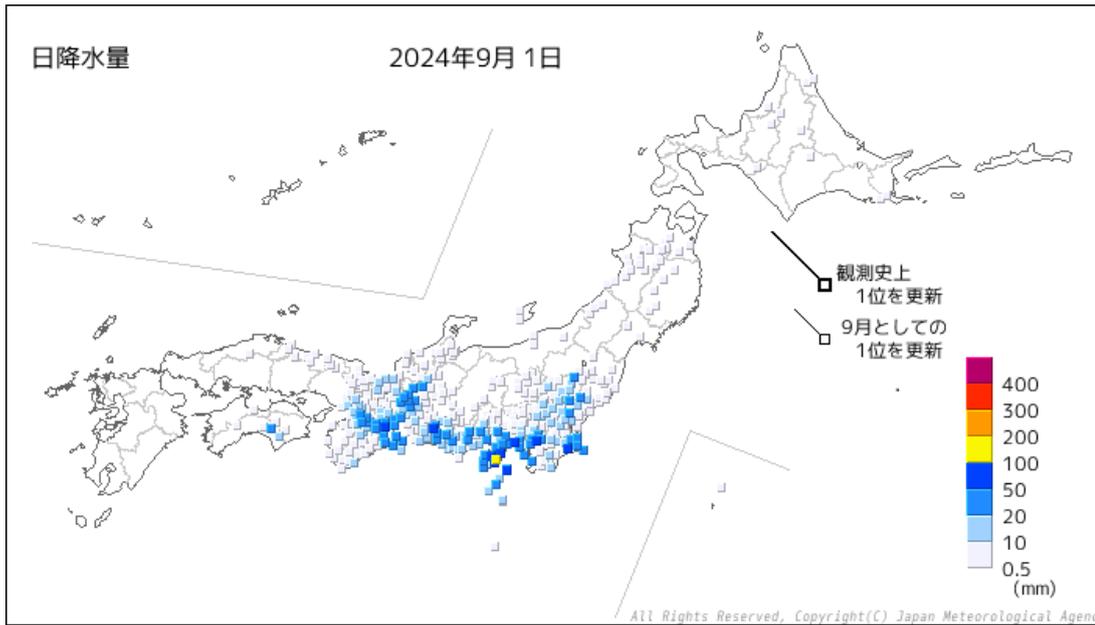
台風や台風から変わった熱帯低気圧本体及びその周辺の雨雲の影響で東日本太平洋側を中心に大気の状態が非常に不安定となり、断続的に雷を伴った強い雨が降った所があった。



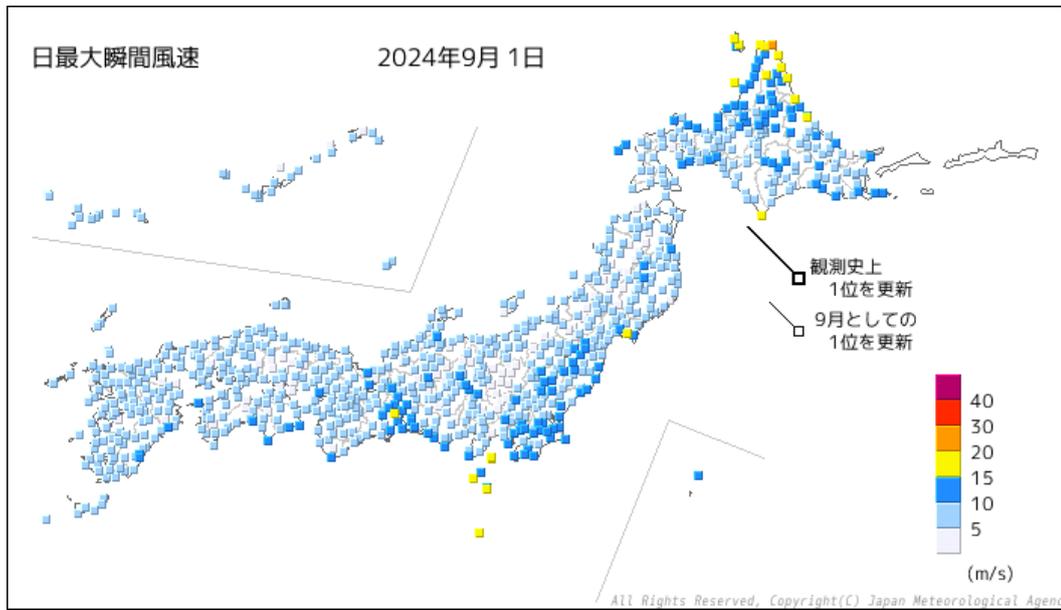
地上天気図（9月1日09時）



衛星赤外画像（9月1日09時）



日降水量分布図 (9月1日)



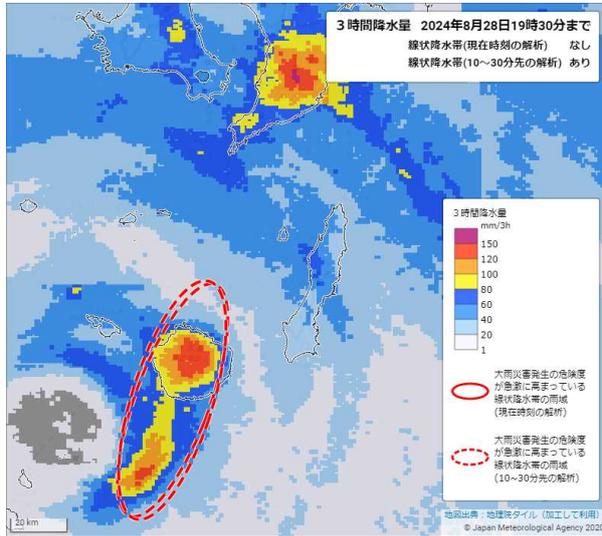
日最大瞬間風速分布図 (9月1日)

(3) キキクル（危険度分布）

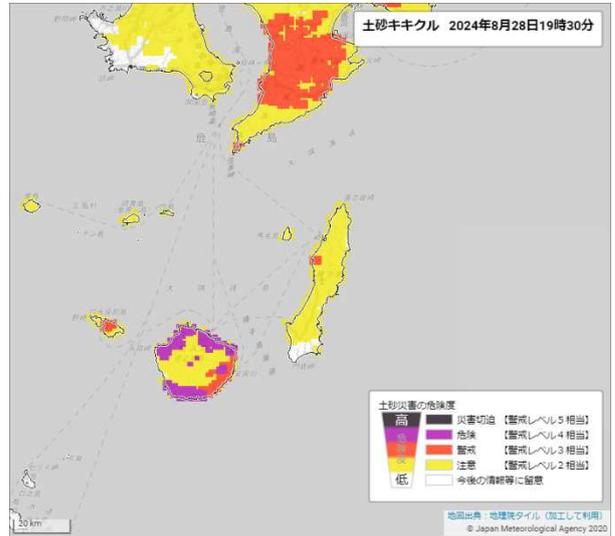
・ 8月28日19時30分

鹿児島県（種子島・屋久島地方）に「顕著な大雨に関する気象情報」を発表する直前の3時間降水量とキキクルを示す。

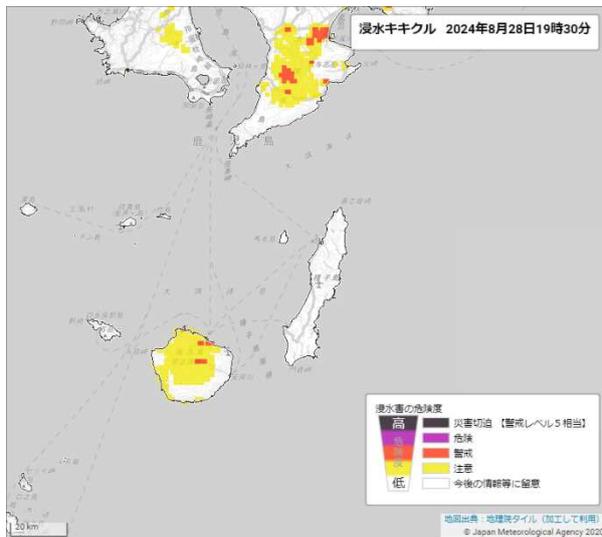
屋久島地方では雨が強まり、土砂・洪水キキクルで紫（危険）が広がった。



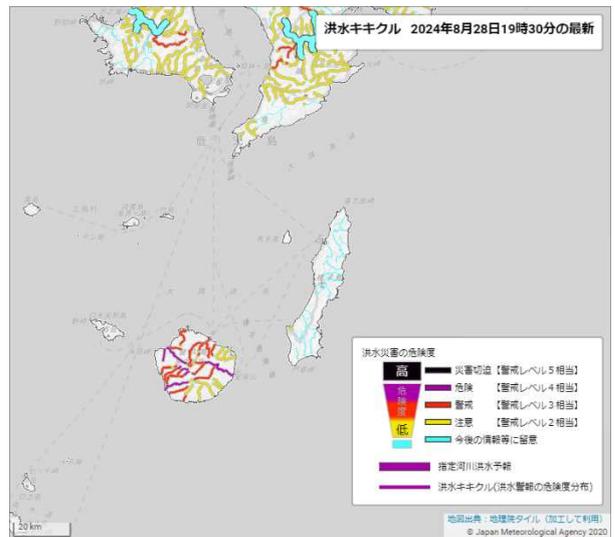
3時間降水量（解析雨量）



土砂キキクル



浸水キキクル

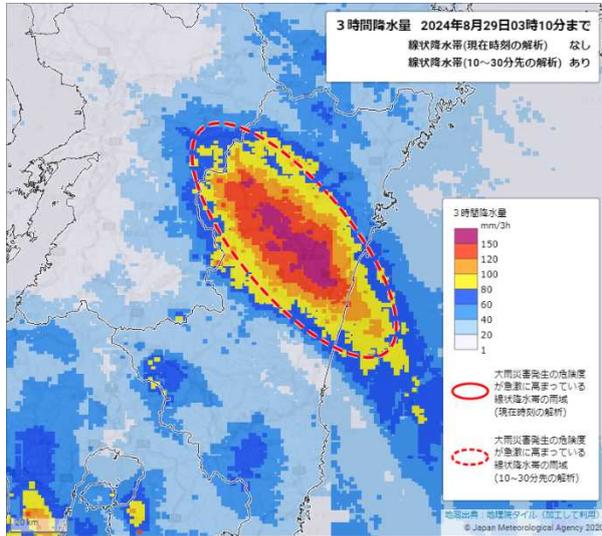


洪水キキクル

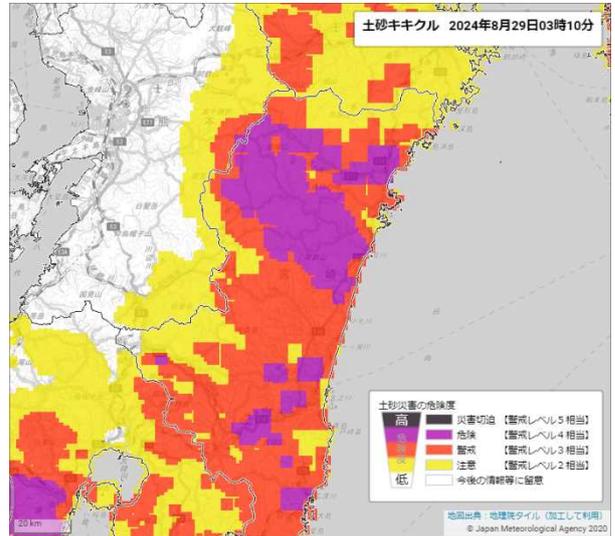
・ 8月29日03時10分

宮崎県に「顕著な大雨に関する気象情報」を発表する直前の3時間降水量とキキクルを示す。

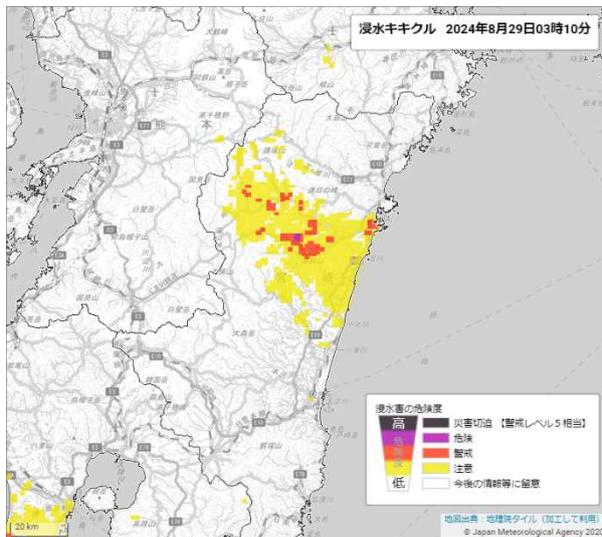
宮崎県では、北部平野部、北部山沿いを中心に雨が強まり、土砂・洪水キキクルで紫（危険）が広がった。



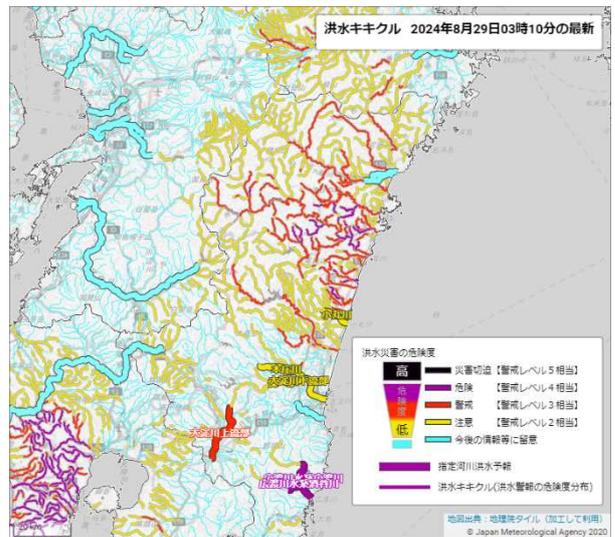
3時間降水量（解析雨量）



土砂キキクル



浸水キキクル

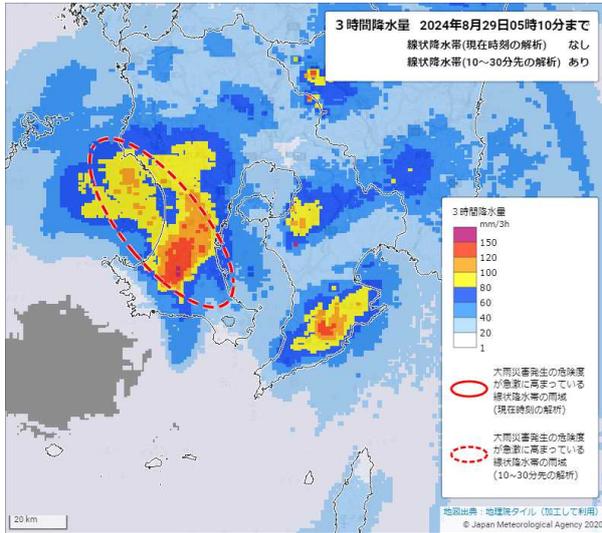


洪水キキクル

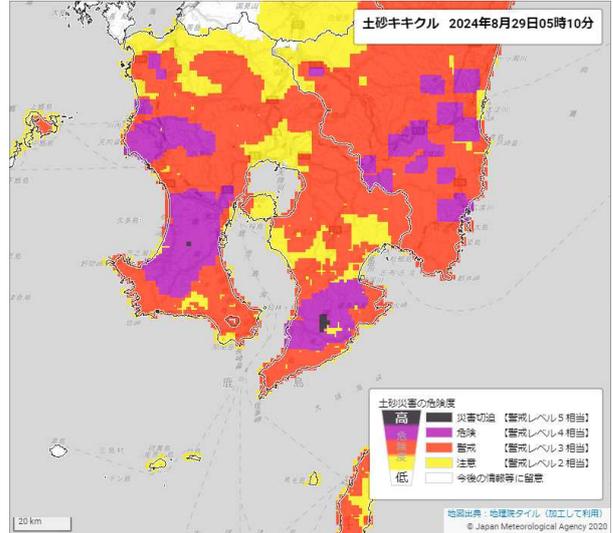
・ 8月29日05時10分

鹿児島県に「顕著な大雨に関する気象情報」を発表する直前の3時間降水量とキキクルを示す。

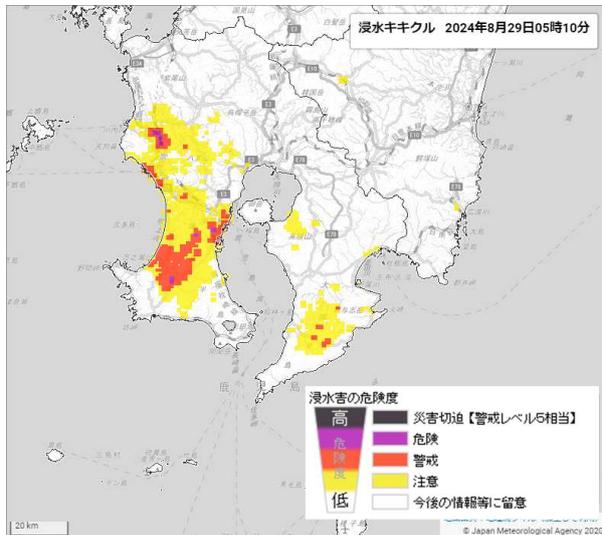
鹿児島県では薩摩地方を中心に雨が強まり、土砂・洪水キキクルで紫（危険）が広がり、土砂キキクルでは黒（災害切迫）に達した地域があった。大隅地方でも土砂キキクルで紫（危険）が広がり、黒（災害切迫）に達した地域があった。



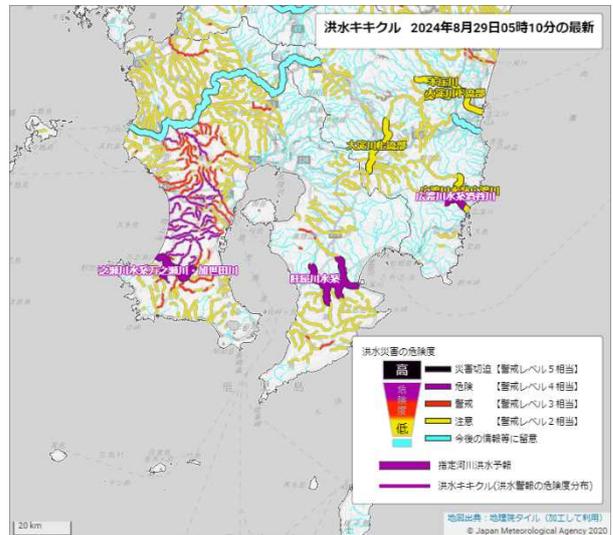
3時間降水量（解析雨量）



土砂キキクル



浸水キキクル

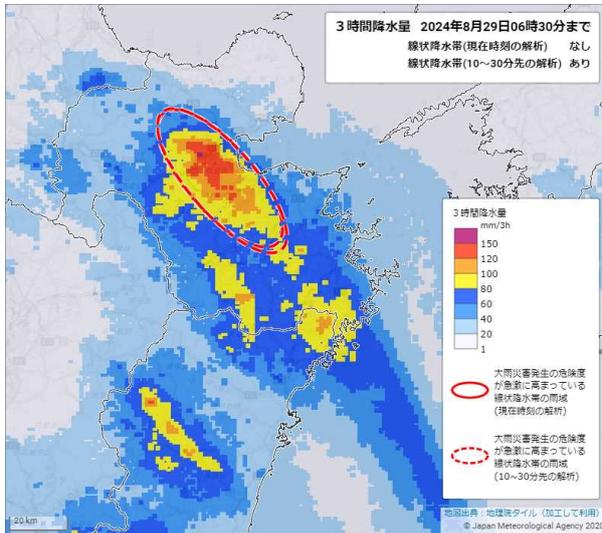


洪水キキクル

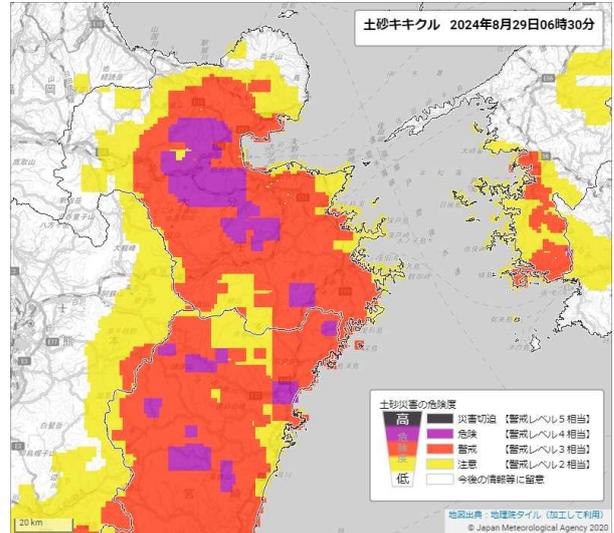
・ 8月29日06時30分

大分県に「顕著な大雨に関する気象情報」を発表する直前の3時間降水量とキキクルである。

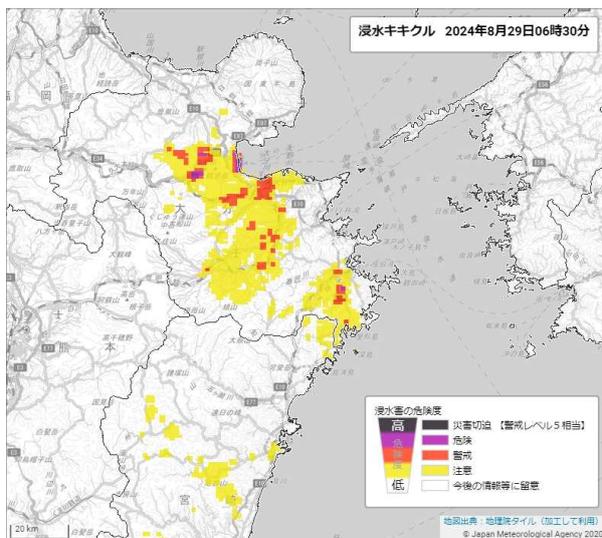
大分県では中部、北部を中心に雨が強まり、土砂キキクルで紫（危険）が広がった。



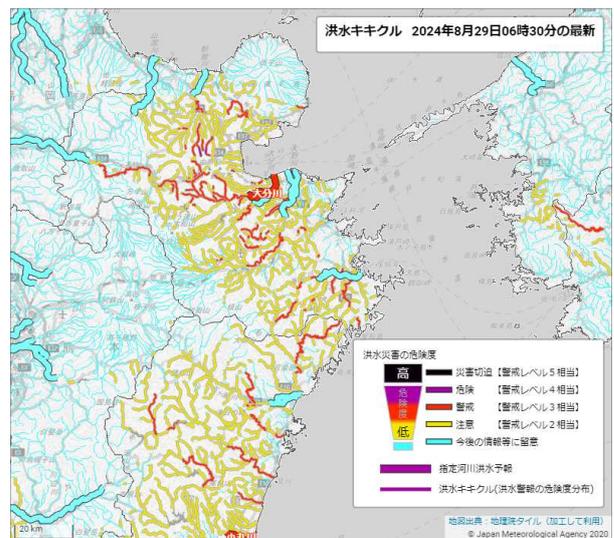
3 時間降水量 (解析雨量)



土砂キキクル



浸水キキクル

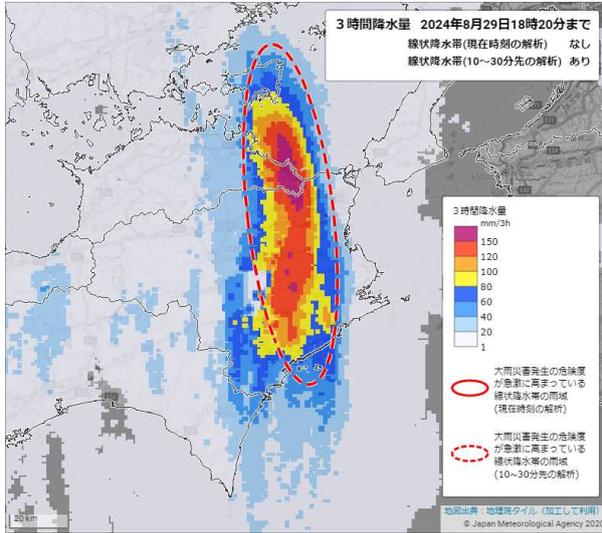


洪水キキクル

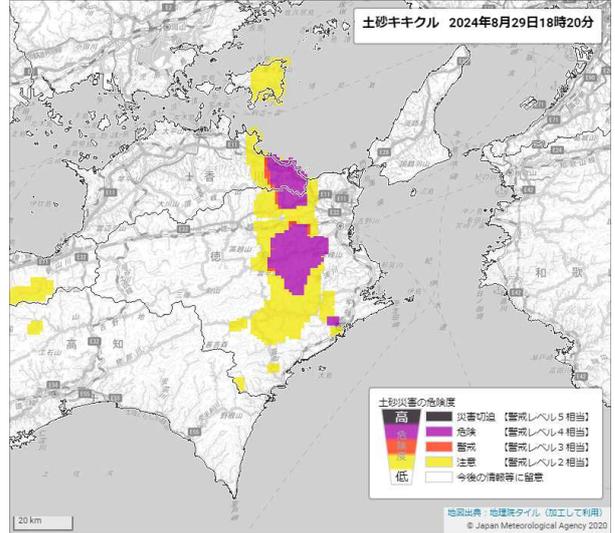
・ 8月29日 18時20分

徳島県と香川県に「顕著な大雨に関する気象情報」を発表する直前の3時間降水量とキキクルである。

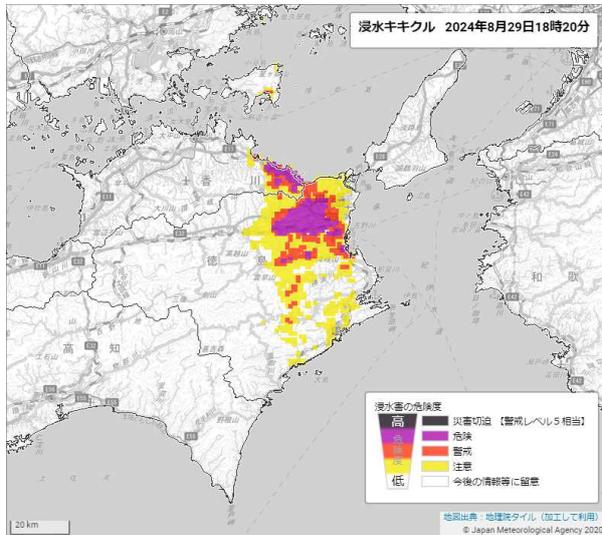
徳島県の北部から香川県にかけて雨が強まり、土砂・浸水・洪水キキクルで紫（危険）が広がった。



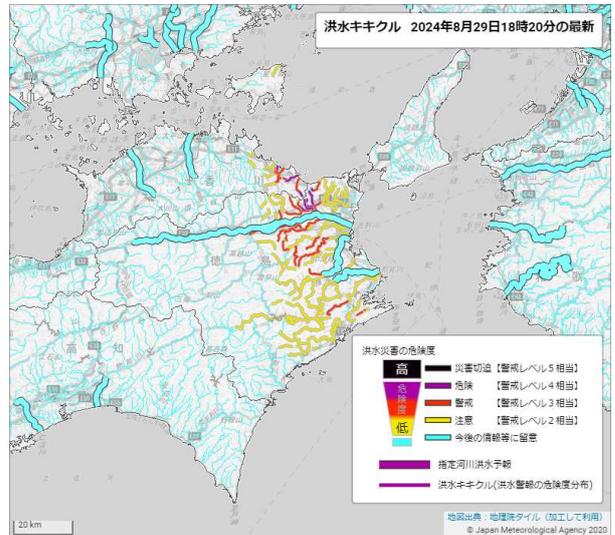
3時間降水量（解析雨量）



土砂キキクル



浸水キキクル

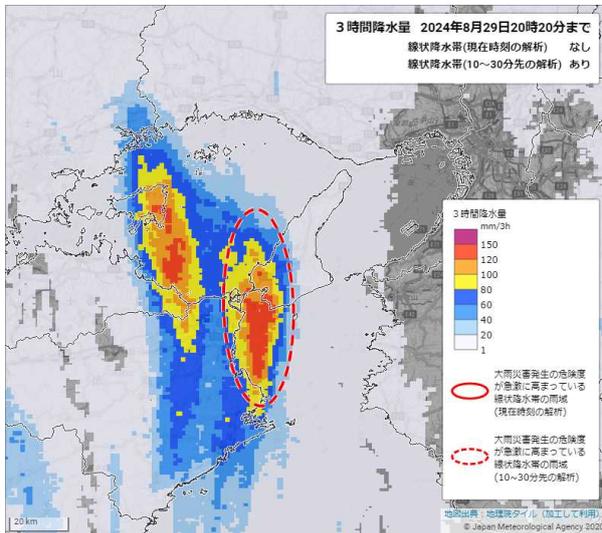


洪水キキクル

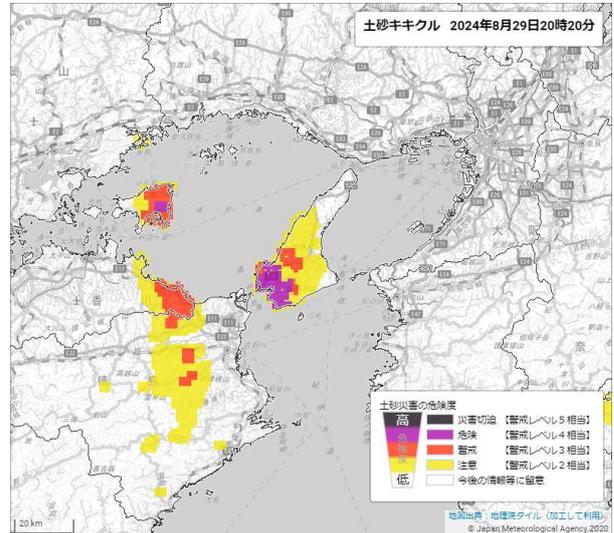
・ 8月29日 20時20分

兵庫県に「顕著な大雨に関する気象情報」を発表する直前の3時間降水量とキキクルである。

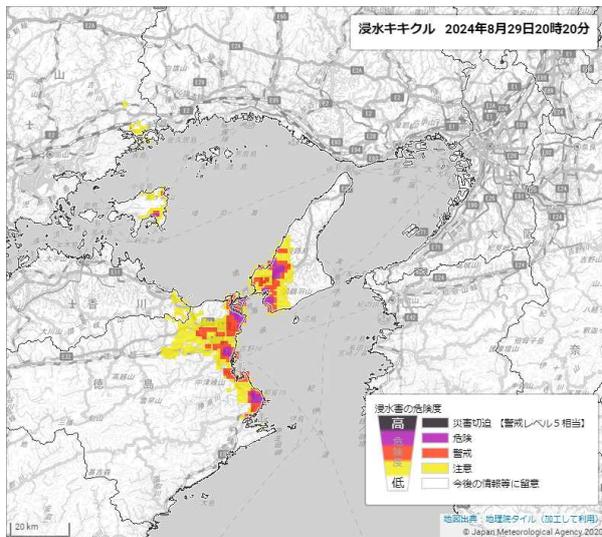
兵庫県では南部を中心に雨が強まり、淡路島では土砂・浸水・洪水のキキクルで紫（危険）が広がった。



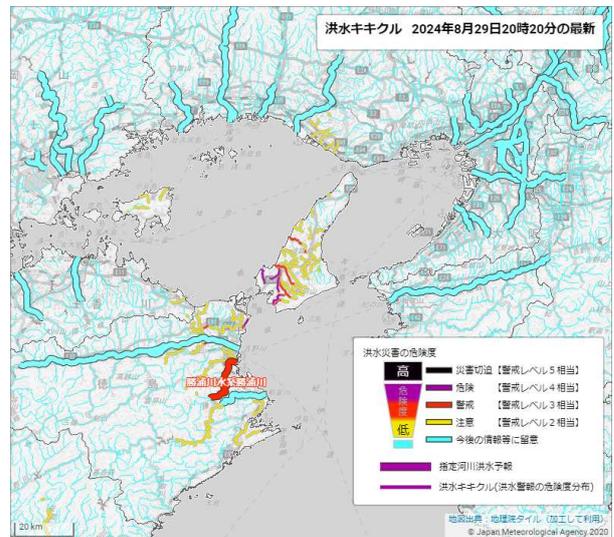
3時間降水量（解析雨量）



土砂キキクル



浸水キキクル

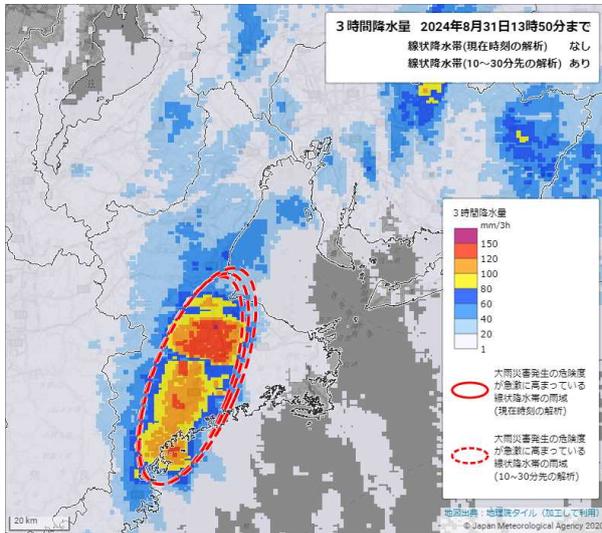


洪水キキクル

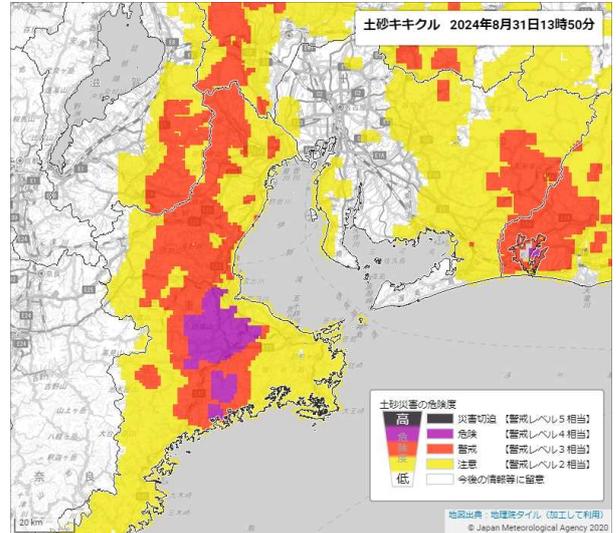
・ 8月31日 13時50分

三重県に「顕著な大雨に関する気象情報」を発表する直前の3時間降水量とキキクルである。

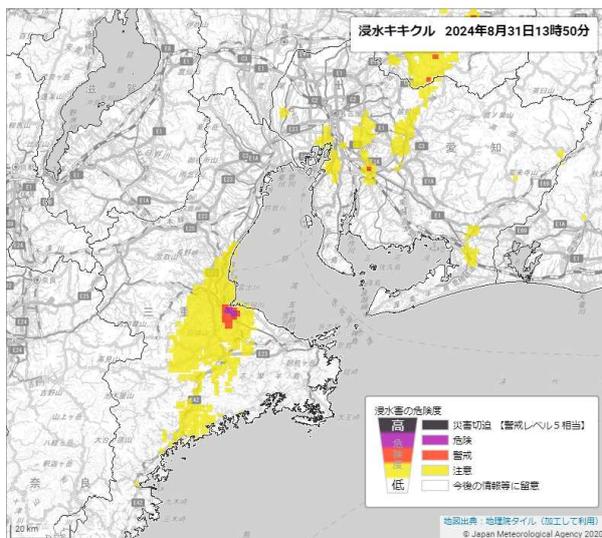
三重県では雨が強まり、北中部を中心に土砂キキクルで紫（危険）が広がった。



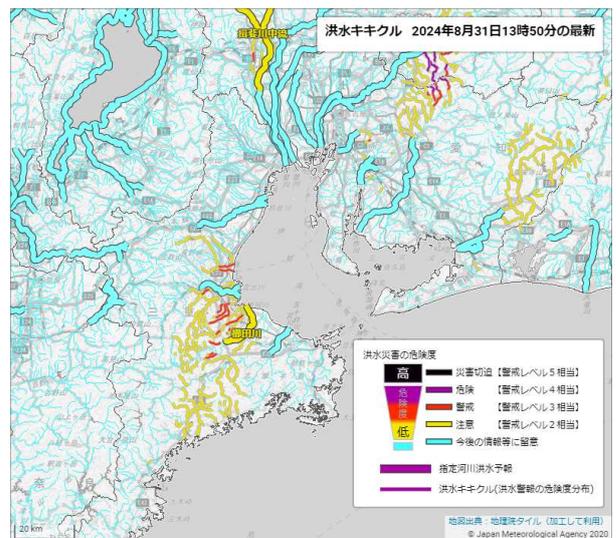
3 時間降水量（解析雨量）



土砂キキクル



浸水キキクル



洪水キキクル

2. 防災気象情報の発表状況

(1) 特別警報

鹿児島県（奄美地方を除く）を対象に発表した暴風・波浪・高潮特別警報の発表状況は以下のとおりである。

ア 暴風特別警報の発表状況

発表時刻	鹿児島県（奄美地方を除く）																															
	鹿児島市	日置市	いちき串木野市	阿久根市	出水市	伊佐市	長島町	薩摩川内市	霧島市	始良市	さつま町	湧水町	薩摩川内市甕島	枕崎市	指宿市	南さつま市	南九州市	曾於市	志布志市	大崎町	鹿屋市	垂水市	東串良町	錦江町	南大隅町	肝付町	西之表市	三島村	中種子町	南種子町	屋久島町	
2024/8/28 13:00	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2024/8/29 10:30	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼

○：発表 ▼：警報・注意報に切替

イ 波浪特別警報の発表状況

発表時刻	鹿児島県（奄美地方を除く）																															
	鹿児島市	日置市	いちき串木野市	阿久根市	出水市	伊佐市	長島町	薩摩川内市	霧島市	始良市	さつま町	湧水町	薩摩川内市甕島	枕崎市	指宿市	南さつま市	南九州市	曾於市	志布志市	大崎町	鹿屋市	垂水市	東串良町	錦江町	南大隅町	肝付町	西之表市	三島村	中種子町	南種子町	屋久島町	
2024/8/28 13:00	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
2024/8/29 10:30	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼

○：発表 ▼：警報に切替

ウ 高潮特別警報の発表状況

発表時刻	鹿児島県（奄美地方を除く）																														
	鹿児島市	日置市	いちき串木野市	阿久根市	出水市	伊佐市	長島町	薩摩川内市	霧島市	始良市	さつま町	湧水町	薩摩川内市甕島	枕崎市	指宿市	南さつま市	南九州市	曾於市	志布志市	大崎町	鹿屋市	垂水市	東串良町	錦江町	南大隅町	肝付町	西之表市	三島村	中種子町	南種子町	屋久島町
2024/8/28 16:20			○	○			○	○																							
2024/8/29 10:30			▼	▼			▼	▼																							

○：発表 ▼：警報・注意報に切替、又は解除（高潮）

(2) 顕著な大雨に関する気象情報

	発表日時	情報名	対象地域
1	8月28日19時37分	顕著な大雨に関する鹿児島県（奄美地方を除く）気象情報 第1号	種子島・屋久島地方
2	8月29日03時17分	顕著な大雨に関する宮崎県気象情報 第1号	北部平野部、北部山沿い
3	8月29日05時17分	顕著な大雨に関する鹿児島県（奄美地方を除く）気象情報 第2号	薩摩地方
4	8月29日06時37分	顕著な大雨に関する大分県気象情報 第1号	中部、北部
5	8月29日18時28分	顕著な大雨に関する徳島県気象情報 第1号	北部
6	8月29日18時28分	顕著な大雨に関する香川県気象情報 第1号	全域
7	8月29日20時27分	顕著な大雨に関する兵庫県気象情報 第1号	南部
8	8月31日13時57分	顕著な大雨に関する三重県気象情報 第1号	北中部

※顕著な大雨に関する気象情報は、大雨による災害発生の危険度が急激に高まっている中で、線状の降水帯により非常に激しい雨が同じ場所で降り続いている状況を「線状降水帯」というキーワードを使って解説したもの。この情報は警戒レベル相当情報を補足する情報であり、警戒レベル4相当以上の状況で発表する。

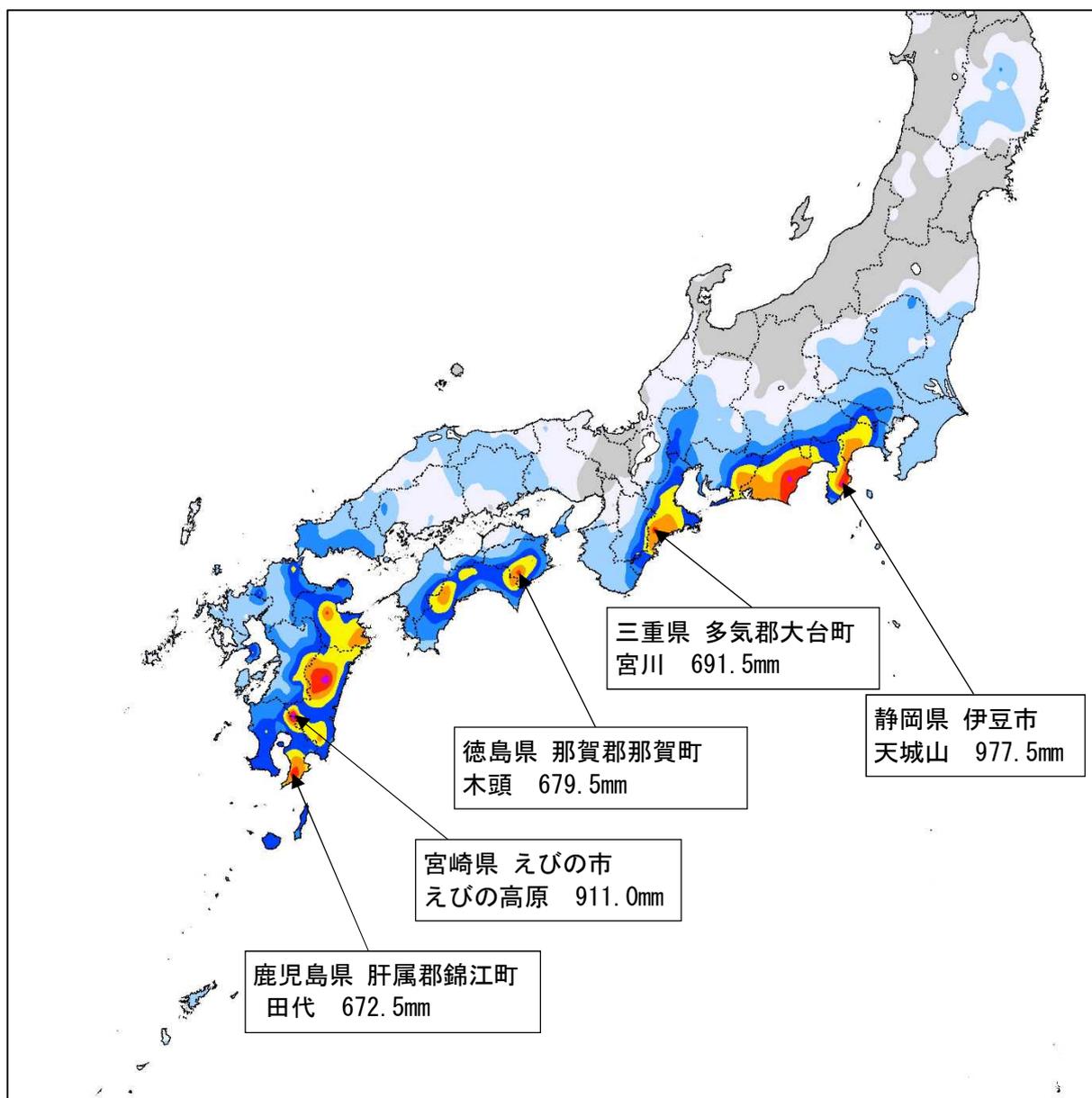
(3) 記録的短時間大雨情報

	発表日時	発表対象地域
1	8月27日20時53分	兵庫県（佐用町付近）
2	8月28日15時14分	鹿児島県（奄美地方除く）（屋久島町北部付近）
3	8月28日18時23分	岩手県（北上市付近）
4	8月29日02時20分	宮崎県（美郷町付近）
5	8月29日18時16分	香川県（東かがわ市付近）
6	8月29日18時44分	徳島県（上板町付近）
7	8月29日18時44分	香川県（東かがわ市付近）
8	8月29日18時56分	徳島県（鳴門市付近）
9	8月29日19時30分	香川県（小豆島町付近）
10	8月29日20時17分	兵庫県（南あわじ市付近）

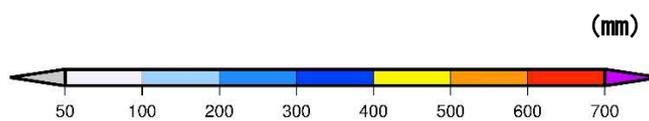
※記録的短時間大雨情報は、数年に一度程度しか発生しないような短時間の大雨を観測（地上の雨量計による観測）したり、解析（気象レーダーと地上の雨量計を組み合わせた分析：解析雨量）したりした時に発表する。この情報は、現在の降雨がその地域にとって土砂災害や浸水害、中小河川の洪水発生につながるような、稀にしか観測しない雨量であることをお知らせするために、雨量基準を満たし、かつ、大雨警報発表中に、キキクル（危険度分布）の「危険」（紫）が出現している場合に発表するもので、大雨を観測した観測点名や市町村等を明記している。

3. 雨の状況

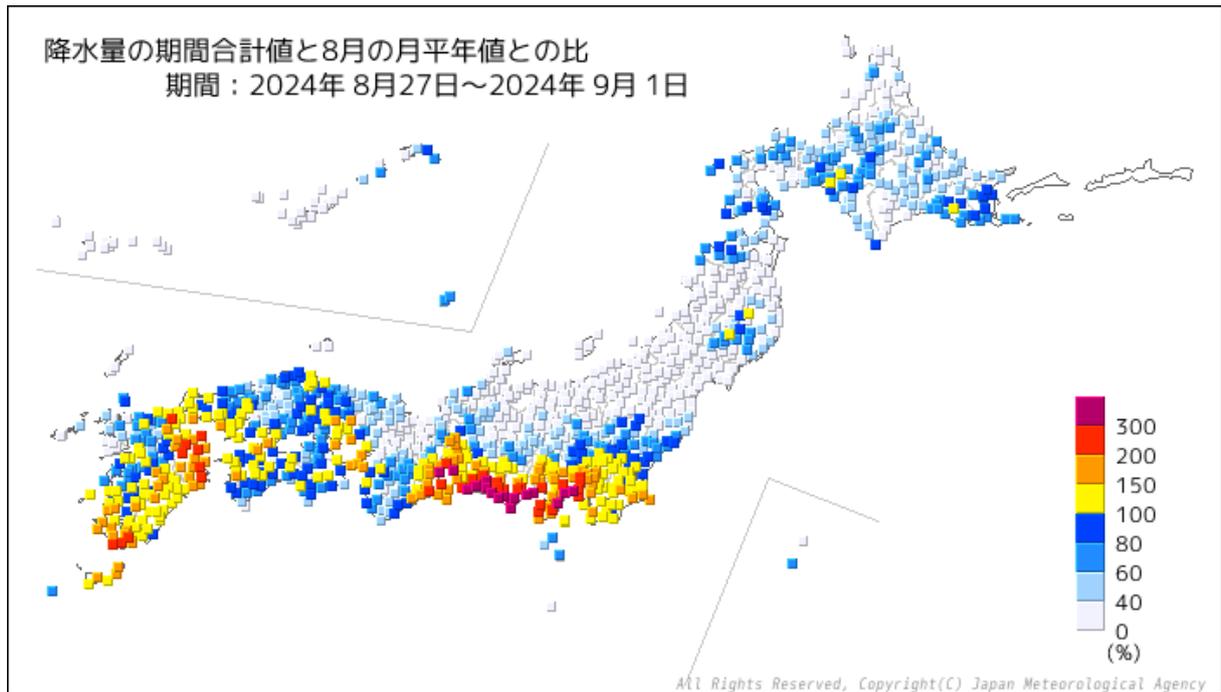
(1) 降水量の期間合計値分布図 (8月27日00時~9月1日24時)



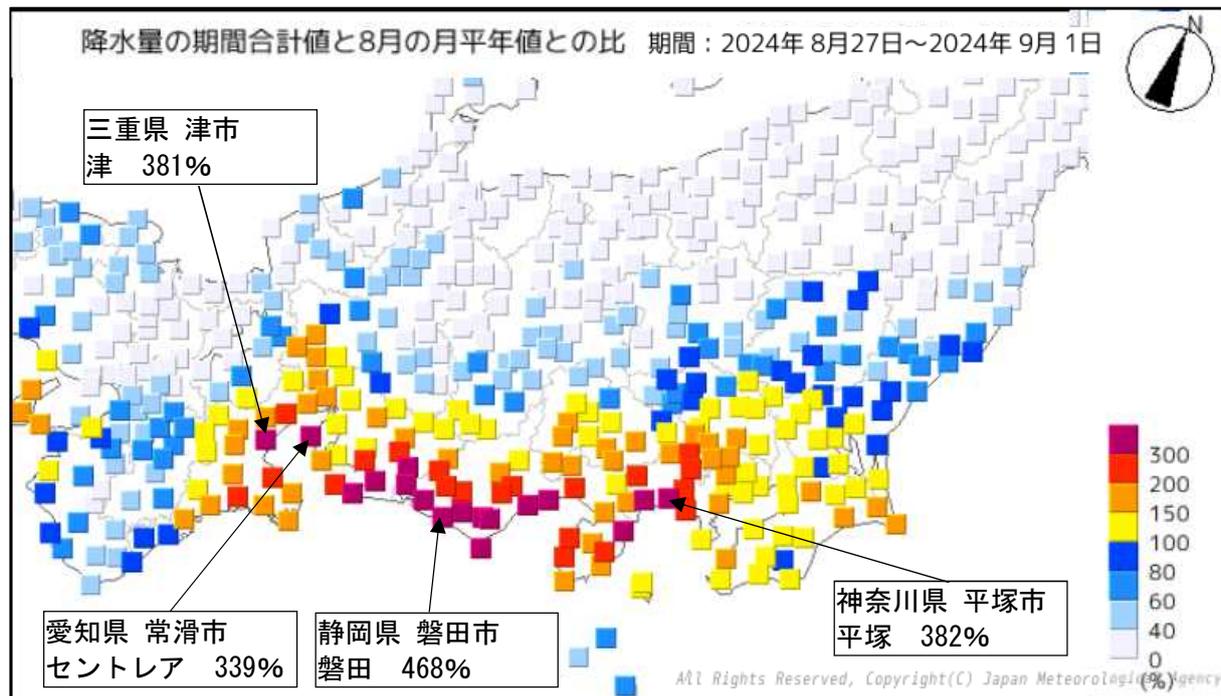
※降水量の期間合計値の多い主な5地点



(2) 降水量の期間合計値と月平年値の比 (8月27日00時~9月1日24時)



降水量の期間合計値の月平年値との比



降水量の期間合計値の月平年値との比 (拡大図)

(3) 降水量の多い方からの順位 10位まで

・ 降水量の期間合計値 (8月27日00時~9月1日24時)

順位	都道府県	市町村	地点名 (ヨミ)	期間合計値 mm
1	静岡県	伊豆市	天城山 (アマギサン)	977.5
2	宮崎県	えびの市	えびの高原 (エビノコウゲン)	911.0
3	宮崎県	東臼杵郡美郷町	神門 (ミカド)	820.5
4	静岡県	静岡市駿河区	静岡 (シズオカ) *	720.0
5	静岡県	熱海市	網代 (アジロ) *	711.0
6	静岡県	藤枝市	高根山 (タカネサン)	707.0
7	静岡県	牧之原市	静岡空港 (シズオカクウコウ)	692.0
8	三重県	多気郡大台町	宮川 (ミヤガワ)	691.5
9	徳島県	那賀郡那賀町	木頭 (キトウ)	679.5
10	鹿児島県	肝属郡錦江町	田代 (タシロ)	672.5

・ 1時間降水量 (8月27日00時~9月1日24時)

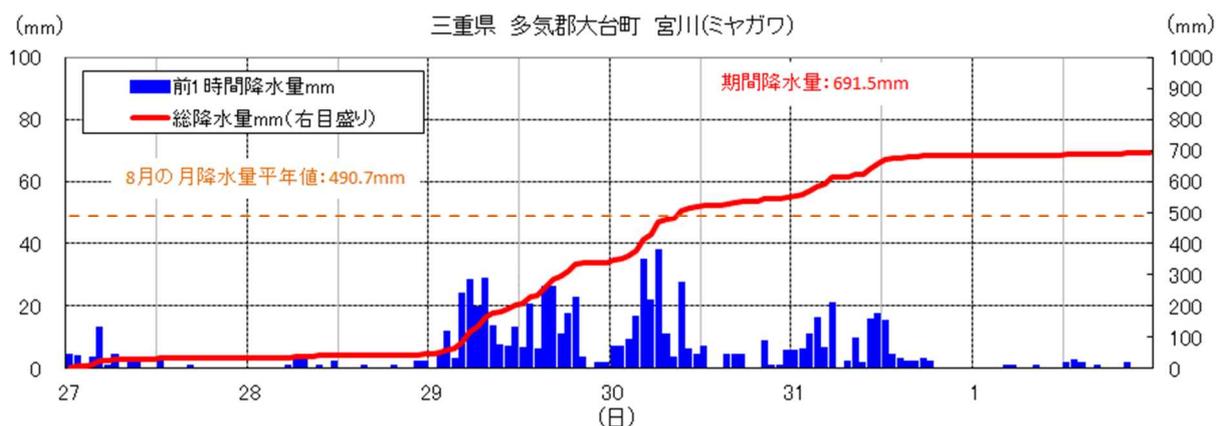
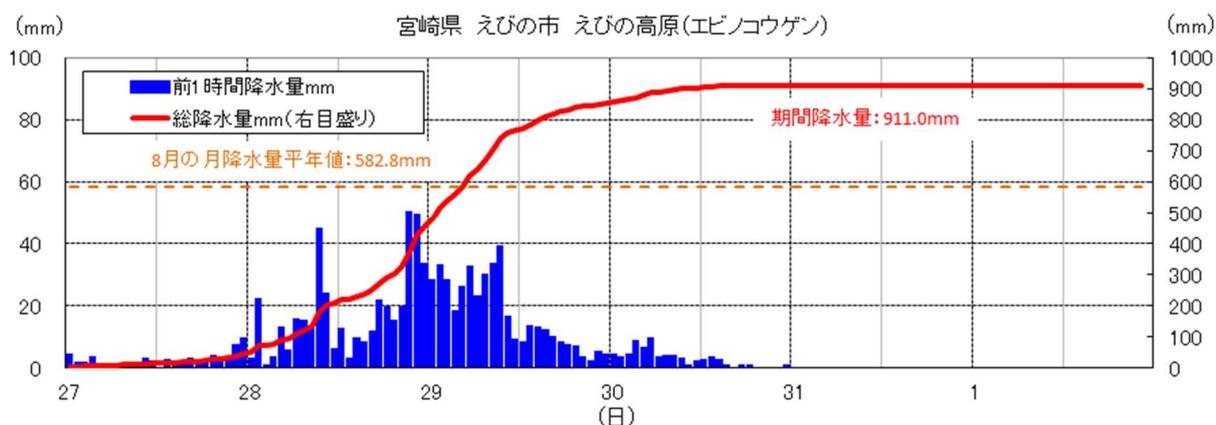
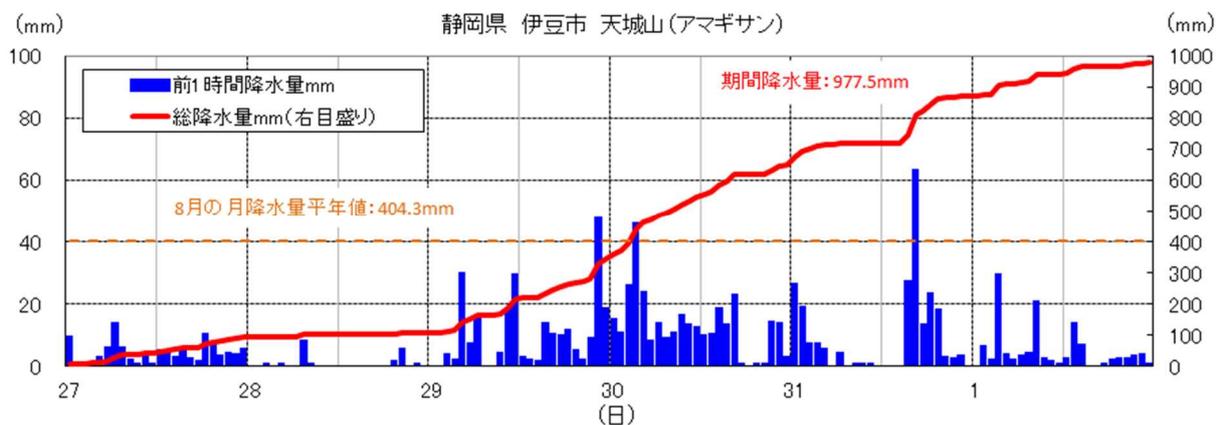
順位	都道府県	市町村	地点名 (ヨミ)	期間最大値	
				mm	年月日 時分 (まで)
1	兵庫県	南あわじ市	南淡 (ナンダン)	116.5	2024/8/29 20:25
2	香川県	東かがわ市	引田 (ヒケタ)	103.5	2024/8/29 18:37
3	岩手県	盛岡市	薮川 (ヤブカワ)	99.5	2024/8/27 20:20
4	宮崎県	東臼杵郡美郷町	神門 (ミカド)	95.5	2024/8/29 2:26
5	神奈川県	足柄上郡山北町	丹沢湖 (タンザワコ)	85.0	2024/8/31 16:52
〃	兵庫県	佐用郡佐用町	佐用 (サヨウ)	85.0	2024/8/27 20:45
〃	宮崎県	児湯郡西米良村	西米良 (ニシメラ)	85.0	2024/8/29 0:57
8	徳島県	勝浦郡上勝町	福原旭 (フクハラアサヒ)	83.5	2024/8/29 18:02
9	静岡県	菊川市	菊川牧之原 (キクガワマキノハラ)	81.0	2024/8/31 17:07
10	静岡県	牧之原市	静岡空港 (シズオカクウコウ)	79.0	2024/8/31 17:11

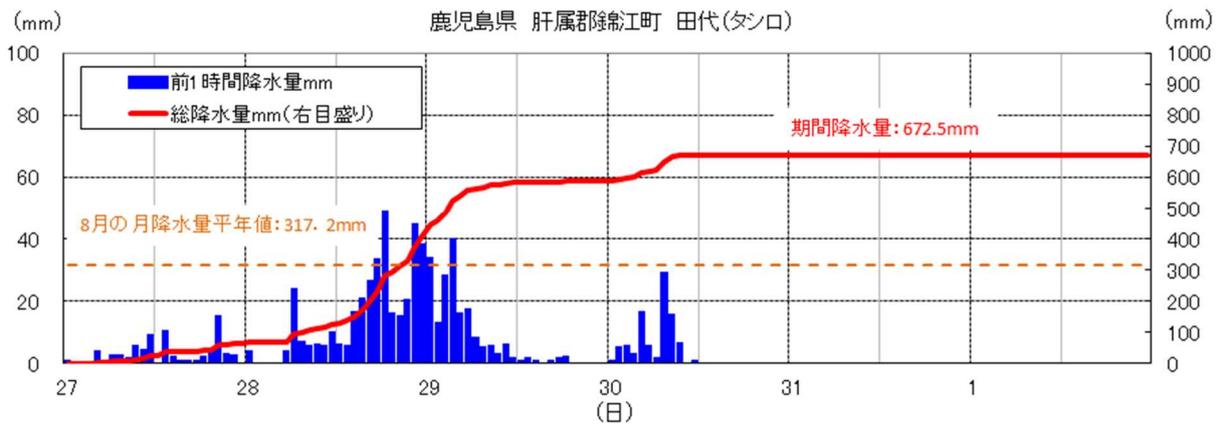
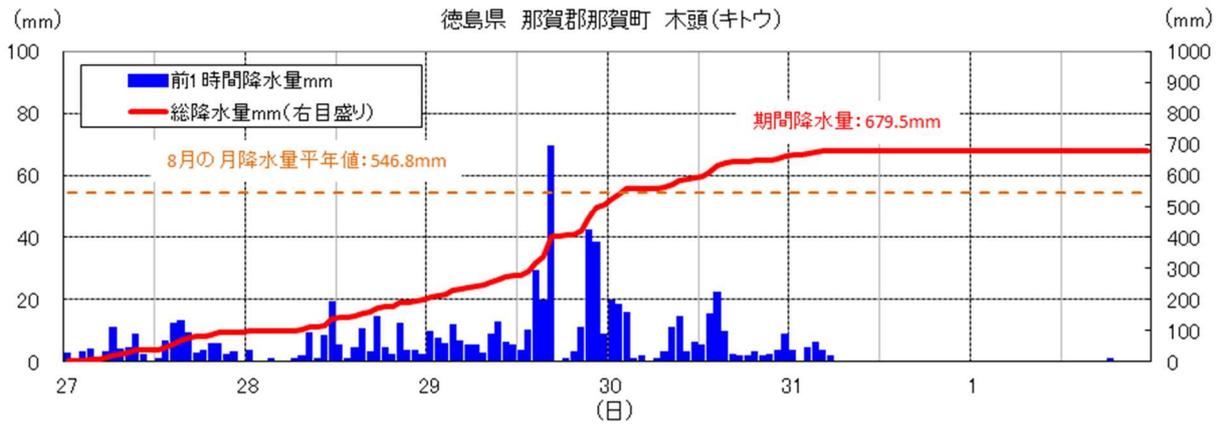
・ 24時間降水量 (8月27日00時~9月1日24時)

順位	都道府県	市町村	地点名 (ヨミ)	期間最大値	
				mm	年月日 時分 (まで)
1	宮崎県	東臼杵郡美郷町	神門 (ミカド)	658.0	2024/8/29 9:50
2	宮崎県	えびの市	えびの高原 (エビノコウゲン)	573.0	2024/8/29 15:50
3	鹿児島県	肝属郡肝付町	肝付前田 (キモツキマエダ)	507.5	2024/8/29 6:40
4	宮崎県	児湯郡西米良村	西米良 (ニシメラ)	505.5	2024/8/29 10:50
5	宮崎県	東臼杵郡諸塚村	諸塚 (モロツカ)	495.0	2024/8/29 9:30
6	鹿児島県	肝属郡錦江町	田代 (タシロ)	490.5	2024/8/29 6:20
7	宮崎県	東臼杵郡椎葉村	椎葉 (シイバ)	487.0	2024/8/29 15:40
8	大分県	由布市	湯布院 (ユフイン)	476.0	2024/8/29 19:00
9	大分県	佐伯市	佐伯 (サイキ)	474.5	2024/8/29 14:20
10	福岡県	北九州市小倉南区	東谷 (ヒガシタニ)	474.0	2024/8/30 7:30

(4) 降水量時系列図

期間合計値の多い主な5地点 (8月27日00時~9月1日24時)

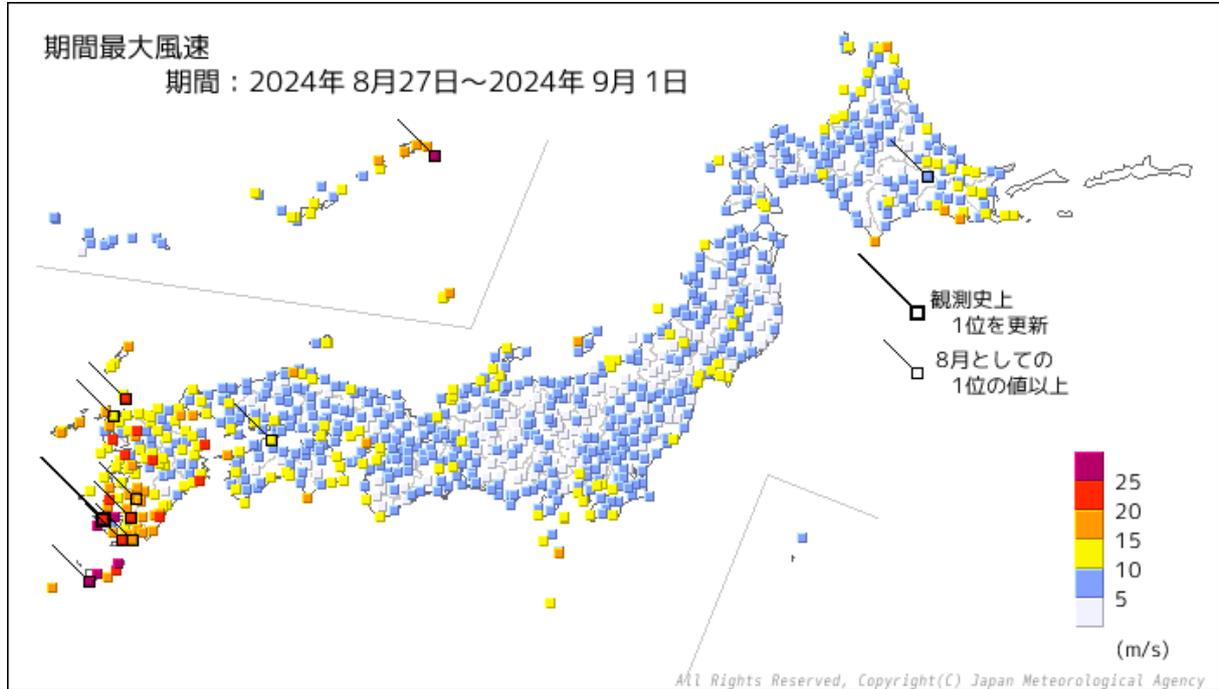




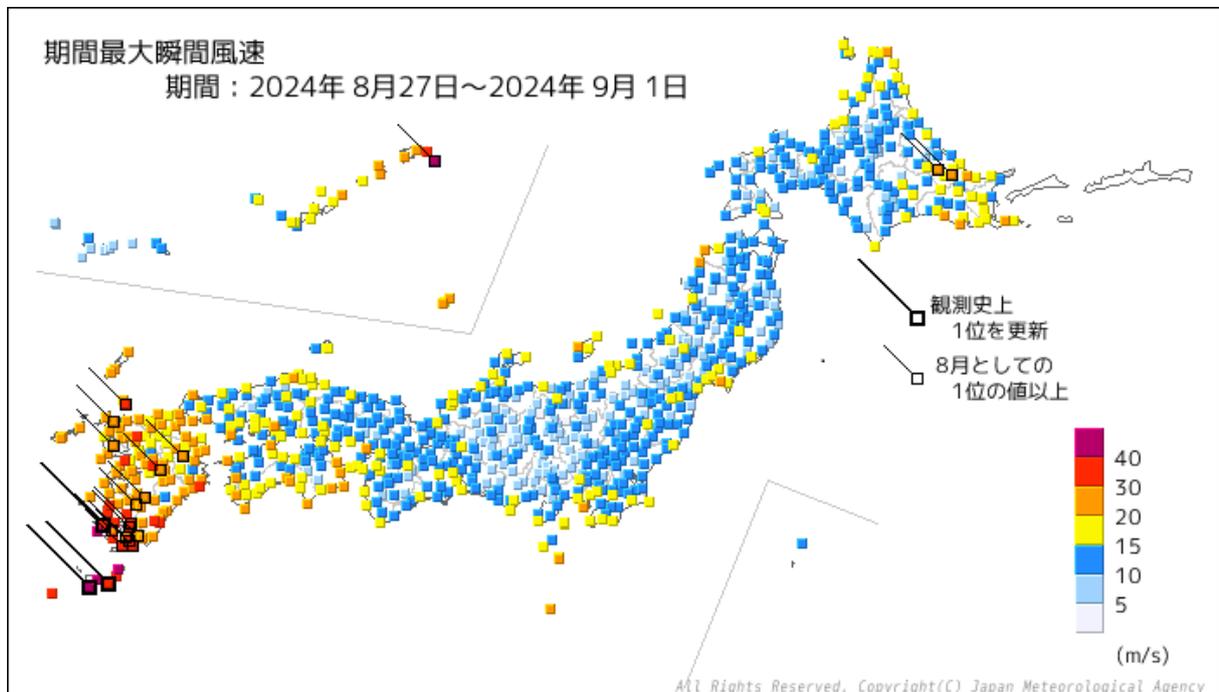
4. 風の状況

(1) 最大風速、最大瞬間風速の分布図 (8月27日00時~9月1日24時)

・最大風速



・最大瞬間風速



(2) 最大風速、最大瞬間風速の強い方からの順位 10位まで

・最大風速 (8月27日00時～9月1日24時)

順位	都道府県	市町村	地点	期間最大値		
				m/s	風向	年月日時分(まで)
1	鹿児島県	大島郡喜界町	喜界島(キカイジマ)	33.0	西北西	2024/8/27 19:07
2	鹿児島県	枕崎市	枕崎(マクラザキ)*	32.5	東南東	2024/8/29 2:14
3	鹿児島県	熊毛郡屋久島町	屋久島(ヤクシマ)*	32.1	東南東	2024/8/28 15:23
4	鹿児島県	熊毛郡屋久島町	尾之間(オノアイダ)	28.6	東	2024/8/28 12:54
5	鹿児島県	鹿児島市	鹿児島(カゴシマ)*	25.3	南東	2024/8/29 4:54
6	鹿児島県	西之表市	種子島(タネガシマ)*	25.1	南東	2024/8/28 21:46
7	鹿児島県	熊毛郡中種子町	中種子(ナカタネ)	23.5	南東	2024/8/28 20:27
8	宮崎県	宮崎市	赤江(アカエ)	23.4	南東	2024/8/29 7:11
9	長崎県	雲仙市	雲仙岳(ウンゼンダケ)*	23.3	東北東	2024/8/29 5:54
10	佐賀県	佐賀市	佐賀(サガ)*	22.4	北東	2024/8/29 10:54

・最大瞬間風速 (8月27日00時～9月1日24時)

順位	都道府県	市町村	地点	期間最大値		
				m/s	風向	年月日時分(まで)
1	鹿児島県	枕崎市	枕崎(マクラザキ)*	51.5	東南東	2024/8/29 0:53
2	鹿児島県	熊毛郡屋久島町	屋久島(ヤクシマ)*	46.8	南東	2024/8/28 20:06
3	鹿児島県	熊毛郡屋久島町	尾之間(オノアイダ)	44.4	東	2024/8/28 12:54
4	鹿児島県	大島郡喜界町	喜界島(キカイジマ)	44.2	西北西	2024/8/27 19:07
5	鹿児島県	西之表市	種子島(タネガシマ)*	42.9	南南東	2024/8/28 21:39
6	鹿児島県	肝属郡錦江町	田代(タシロ)	39.0	南南東	2024/8/28 23:41
7	鹿児島県	鹿児島市	鹿児島(カゴシマ)*	38.8	南東	2024/8/29 4:53
8	長崎県	雲仙市	雲仙岳(ウンゼンダケ)*	38.0	北東	2024/8/29 5:53
9	鹿児島県	南さつま市	加世田(カセダ)	37.3	東南東	2024/8/29 3:28
10	鹿児島県	熊毛郡中種子町	中種子(ナカタネ)	37.0	東南東	2024/8/28 14:23

5. 観測史上1位の値の更新状況

1時間降水量 19地点

都道府県	市町村	地点(ヨミ)	最大1時間降水量		これまでの1位の値	
			mm	年月日時分(まで)	mm	年月日
北海道 上川地方	空知郡上富良野町	上富良野(カミフラノ)	59.0	2024/8/31 8:18	46.5	2023/8/21
北海道 宗谷地方	天塩郡幌延町	幌延(ホロノベ)	45.5	2024/8/27 5:58	40	2006/9/29
北海道 空知地方	夕張市	鹿島(カシマ)	67.0	2024/8/31 7:55	46.0	2011/9/2
北海道 網走・北見・紋別地方	紋別郡湧別町	湧別(ユウベツ)	39.5	2024/8/31 10:01	34.0	2013/8/27
北海道 根室地方	標津郡中標津町	上標津(カミシベツ)	49.0	2024/8/31 11:41	46.5	2015/8/10
北海道 根室地方	標津郡中標津町	根室中標津(ネムロナカシベツ)	54.0	2024/8/31 11:50	45.5	2015/8/10
北海道 釧路地方	川上郡標茶町	標茶(シベチャ)	55.0	2024/8/31 11:41	48.0	2015/8/10
北海道 釧路地方	阿寒郡鶴居村	鶴居(ツルイ)	48.5	2024/8/31 11:26	46	2006/8/4
北海道 釧路地方	川上郡標茶町	塘路(トウロ)	49.0	2024/8/31 11:18	46.5	2013/9/16
北海道 釧路地方	釧路市	鶴丘(ツルオカ)	48.0	2024/8/31 11:12	44.0	2023/9/5
北海道 胆振地方	勇払郡厚真町	厚真(アツマ)	47.5	2024/8/27 6:21	46	2006/8/18
北海道 日高地方	沙流郡平取町	仁世宇(ニセウ)	65.0	2024/8/31 9:08	59.0	2010/8/24
岩手県	盛岡市	藪川(ヤブカワ)	99.5	2024/8/27 20:20	65.0	2017/8/22
岩手県	盛岡市	盛岡(モリオカ)*	68.0	2024/8/27 18:50	62.7	1938/8/15
兵庫県	南あわじ市	南淡(ナンダン)	116.5	2024/8/29 20:25	76.0	2022/9/1
香川県	東かがわ市	引田(ヒケタ)	103.5	2024/8/29 18:37	94	1979/9/30
大分県	由布市	湯布院(ユフイン)	75.5	2024/8/29 6:48	68.0	2023/6/30
宮崎県	東臼杵郡椎葉村	椎葉(シイバ)	78.0	2024/8/29 1:52	64.5	2013/8/13
宮崎県	児湯郡西米良村	西米良(ニシメラ)	85.0	2024/8/29 0:57	79.5	2021/8/8

24 時間降水量 6 地点

都道府県	市町村	地点 (ヨミ)	最大 24 時間降水量		これまでの 1 位の値	
			mm	年月日時分(まで)	mm	年月日
岩手県	盛岡市	薮川 (ヤブカワ)	211.5	2024/8/28 18:10	149.0	2017/7/23
神奈川県	小田原市	小田原 (オダワラ)	335.0	2024/8/30 17:30	292	1998/8/28
静岡県	熱海市	網代 (アジロ) *	375.5	2024/8/30 17:40	292	2003/8/15
福岡県	北九州市小倉南区	東谷 (ヒガシタニ)	474.0	2024/8/30 7:30	350.5	2018/7/6
大分県	国東市	国見 (クニミ)	384.5	2024/8/30 7:50	249.5	2023/7/1
大分県	佐伯市	佐伯 (サイキ)	474.5	2024/8/29 14:20	403.0	2013/10/24

72 時間降水量 18 地点

都道府県	市町村	地点 (ヨミ)	最大 72 時間降水量		これまでの 1 位の値	
			mm	年月日時分(まで)	mm	年月日
岩手県	盛岡市	薮川 (ヤブカワ)	239.5	2024/8/30 17:40	224.5	2017/8/25
東京都	八王子市	八王子 (ハチオウジ)	431.5	2024/9/1 12:20	427.0	2019/10/13
神奈川県	相模原市中央区	相模原中央 (サガミハラ チュウオウ)	420.5	2024/9/1 12:20	394	1991/9/21
神奈川県	海老名市	海老名 (エビナ)	444.5	2024/9/1 12:50	372.0	2014/10/8
神奈川県	平塚市	平塚 (ヒラツカ)	427.5	2024/9/1 9:50	353.5	2014/10/8
神奈川県	小田原市	小田原 (オダワラ)	529.5	2024/9/1 7:30	453	1998/8/30
静岡県	熱海市	網代 (アジロ) *	654.0	2024/9/1 10:50	422	2003/8/17
静岡県	藤枝市	高根山 (タカネサン)	500.0	2024/8/30 1:40	499.0	2023/6/4
静岡県	静岡市駿河区	静岡 (シズオカ) *	515.5	2024/8/30 5:40	497	1982/9/13
静岡県	浜松市浜名区	三ヶ日 (ミツカビ)	432.0	2024/8/29 22:20	400.5	2023/6/3
静岡県	浜松市中央区	浜松 (ハママツ) *	476.0	2024/8/29 23:00	389.0	2015/9/9
静岡県	牧之原市	静岡空港 (シズオカクウ コウ)	460.0	2024/8/30 1:10	382.5	2019/10/14
静岡県	磐田市	磐田 (イワタ)	468.0	2024/8/29 22:30	450	1982/9/13
静岡県	御前崎市	御前崎 (オマエザキ) *	476.5	2024/8/30 1:00	462	1982/9/12
三重県	津市	津 (ツ) *	471.5	2024/9/1 4:40	454	2004/9/30
福岡県	北九州市小倉南区	東谷 (ヒガシタニ)	536.0	2024/8/31 11:40	442.5	2021/8/15
大分県	国東市	国見 (クニミ)	449.0	2024/8/31 13:10	320.0	2020/7/8
大分県	佐伯市	佐伯 (サイキ)	615.0	2024/8/30 7:20	563	2005/9/7

最大風速 1 地点

都道府県	市町村	地点 (ヨミ)	最大風速			これまでの 1 位の値		
			(m/s)	風向	月日時分	(m/s)	風向	年月日
鹿児島県	南さつま市	加世田 (カセダ)	21.4	東南東	2024/8/29 3:12	20.0	東南東	2015/8/25

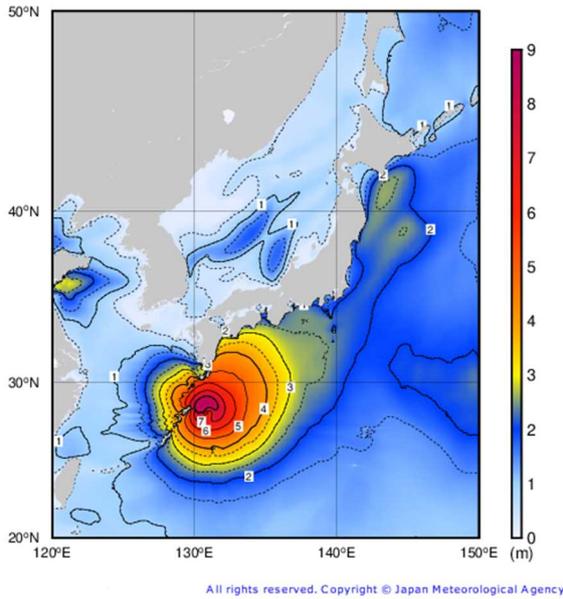
最大瞬間風速 3 地点

都道府県	市町村	地点（ヨミ）	最大風速			これまでの 1 位の値		
			(m/s)	風向	月日時分	(m/s)	風向	年月日
鹿児島県	南さつま市	加世田（カセダ）	37.3	東南東	2024/8/29 3:28	36.6	///	2020/9/6
鹿児島県	熊毛郡南種子町	上中（カミナカ）	36.4	南東	2024/8/28 17:18	35.6	西北西	2018/9/30
鹿児島県	熊毛郡屋久島町	尾之間（オノアイダ）	44.4	東	2024/8/28 12:54	43.5	北北東	2022/9/18

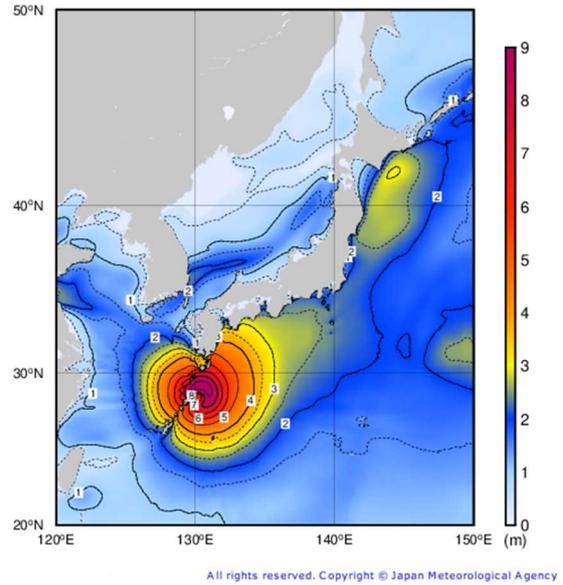
6. 波浪・潮位の状況

(1) 沿岸波浪実況図 (8月27日00時~9月1日24時)

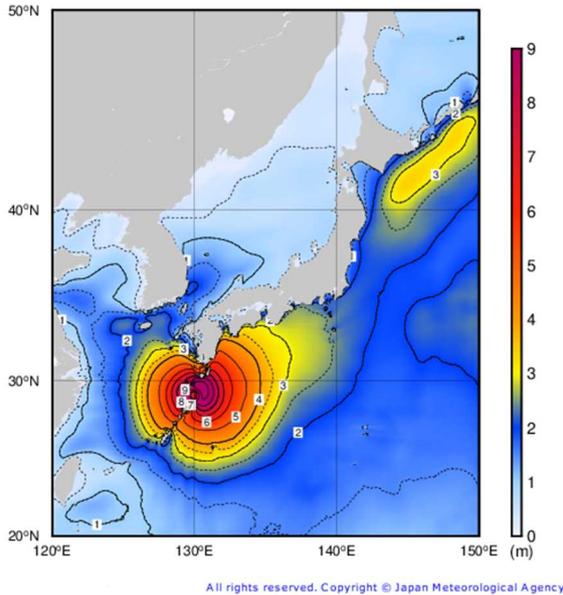
8月27日09時



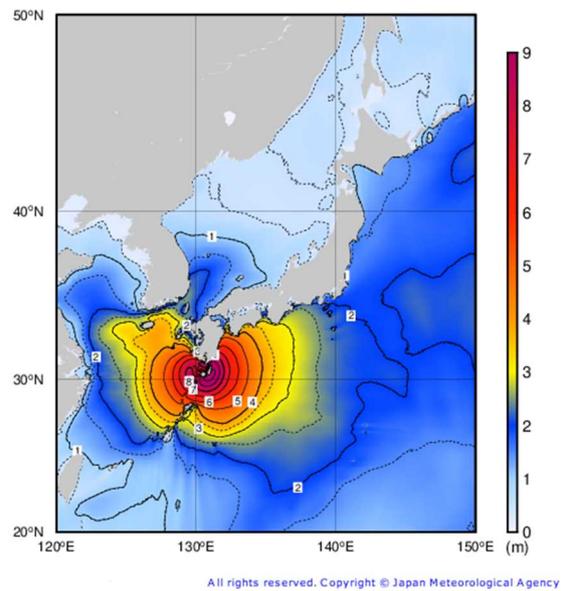
8月27日21時



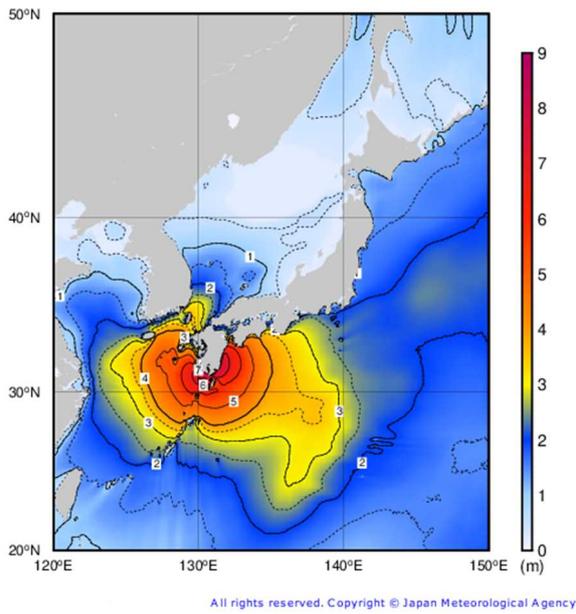
8月28日09時



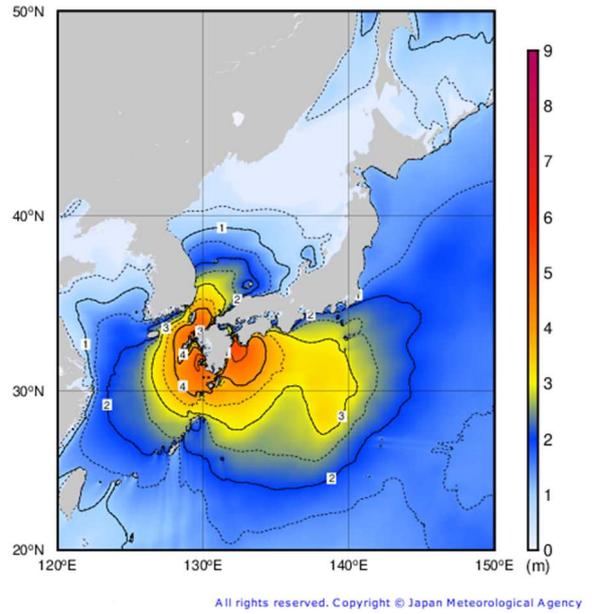
8月28日21時



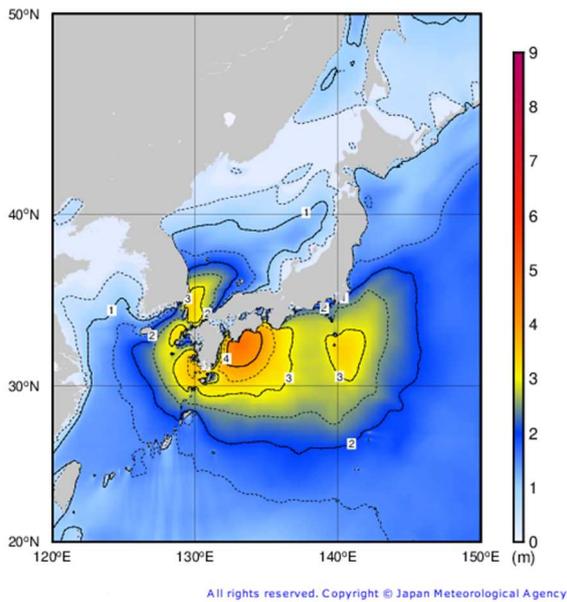
8月29日09時



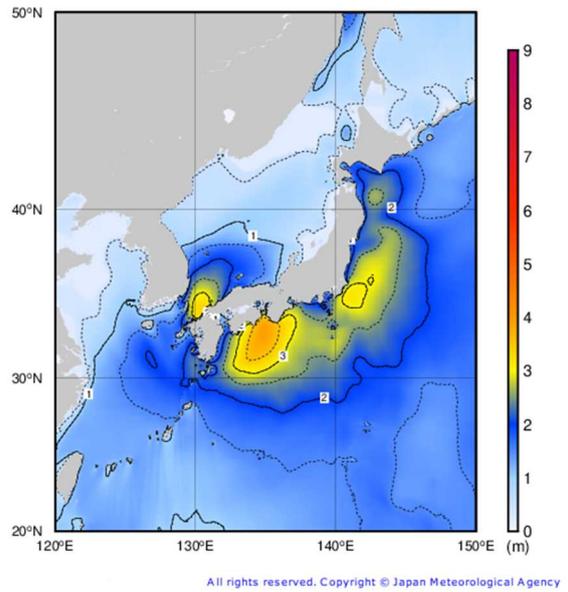
8月29日21時



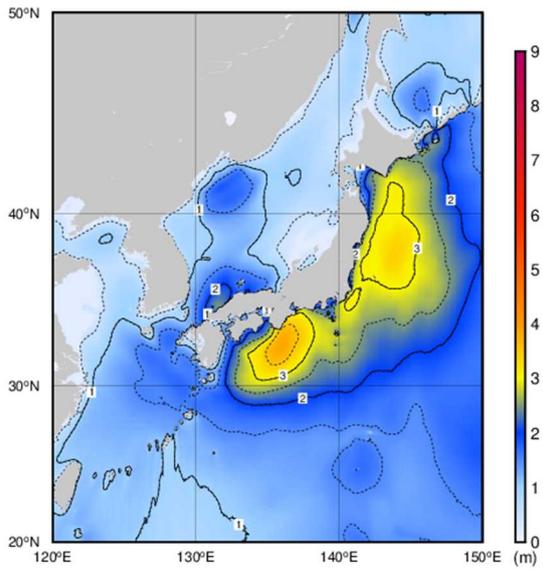
8月30日09時



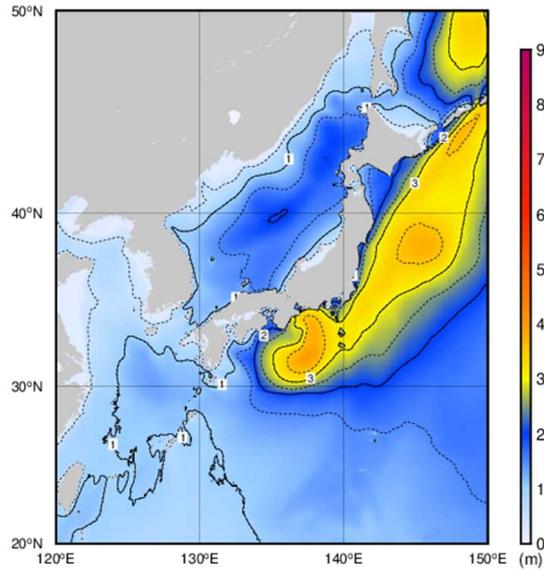
8月30日21時



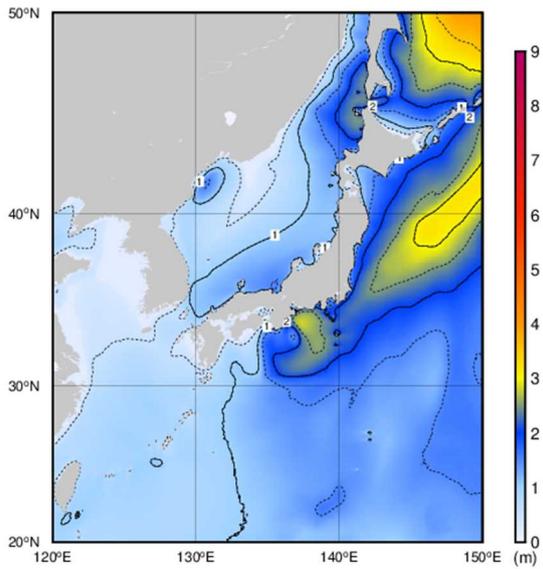
8月31日09時



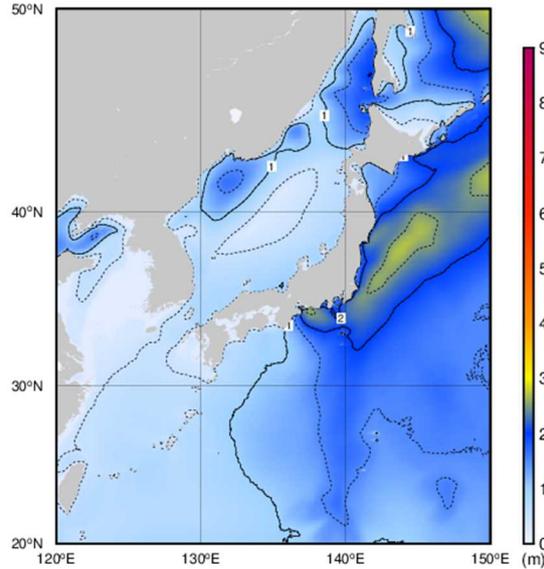
8月31日21時



9月1日09時



9月1日21時



(2) 最大有義波高 (8月27日00時～9月1日24時)

有義波高とは、ある地点で連続する波を観測したとき、波高の高いほうから順に全体の1/3の個数の波を選び、これらの波高を平均したものである。

都道府県	地点名	期間最大		
		有義波高(m)	周期(秒)	観測日時
鹿児島県	屋久島	7.69	11.7	8/28 13時

※気象庁が全国6か所(上ノ国(北海道)、唐桑(宮城県)、石廊崎(静岡県)、経ヶ岬(京都府)、生月島(長崎県)、屋久島(鹿児島県))で行っている沿岸波浪観測のうち、有義波高が3m以上となった地点を掲載している。

(3) 最大潮位偏差及び最高潮位 (8月27日00時～9月1日24時)

最大潮位偏差 50cm以上の地点を最大潮位偏差(3分平均値)の大きい順に掲載

観測地点	都道府県	最大潮位偏差 (3分平均値)		最高潮位 (3分平均値)	
		(センチ)	起時	(標高、センチ)	起時
枕崎	鹿児島県	99	8/29 02:27	178	8/29 02:27
鹿児島	鹿児島県	(87)	8/29 04:27	(160)	8/29 03:11
種子島	鹿児島県	(55)	8/28 14:42	(105)	8/28 14:42

(注)： 標高の基準はTP(東京湾平均海面)または国土地理院の高さの基準

潮位偏差は推算潮位(天文潮位)からの偏差

3分平均値は波浪等の短周期成分を除いた値

値に()がついているものは、期間中に欠測があったことを示す

7. 竜巻等突風の発生状況

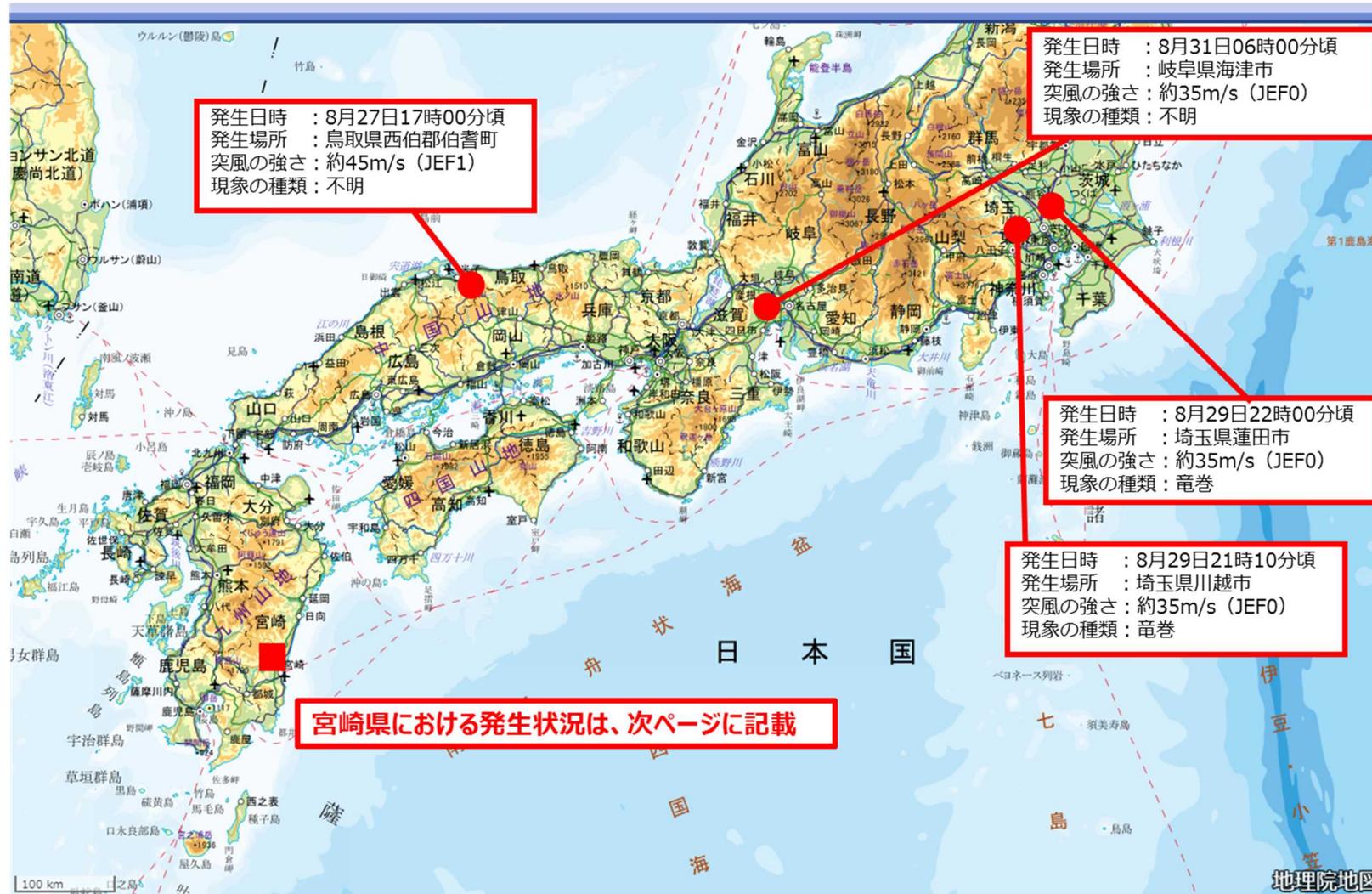
番号	発生日時	発生場所	突風をもたらした現象の種類	突風の強さ 風速(階級) ※1
1	8月27日 17時00分頃	鳥取県西伯郡伯耆町	不明	約45m/s (JEF1)
2	8月28日 13時50分頃	宮崎県宮崎市(佐土原町)	竜巻	約60m/s (JEF2)
3	8月28日 22時50分頃	宮崎県宮崎市(赤江～柏原)	竜巻	約65m/s (JEF2)
4	8月28日 23時30分頃	宮崎県東諸県郡国富町	竜巻	約45m/s (JEF1)
5	8月29日 00時00分頃	宮崎県宮崎市(佐土原町)～児湯郡新富町	竜巻	約65m/s (JEF2)
6	8月29日 00時40分頃	宮崎県西都市	竜巻	約65m/s (JEF2)
7	8月29日 02時10分頃	宮崎県児湯郡都農町	竜巻	約60m/s (JEF2)
8	8月29日 03時20分頃	宮崎県東臼杵郡門川町	竜巻	約45m/s (JEF1)
9	8月29日 05時00分頃	宮崎県宮崎市(佐土原町)	不明	約35m/s (JEF0)
10	8月29日 21時10分頃	埼玉県川越市	竜巻	約35m/s (JEF0)
11	8月29日 22時00分頃	埼玉県蓮田市	竜巻	約35m/s (JEF0)
12	8月31日 06時00分頃	岐阜県海津市	不明	約35m/s (JEF0)

対象期間(8月27日～8月31日)に気象庁機動調査班(JMA-MOT)による現地調査を実施した突風の事例を掲載。

この資料は、速報として取り急ぎまとめたものを掲載しているため、後日内容の一部訂正や追加をすることがある。

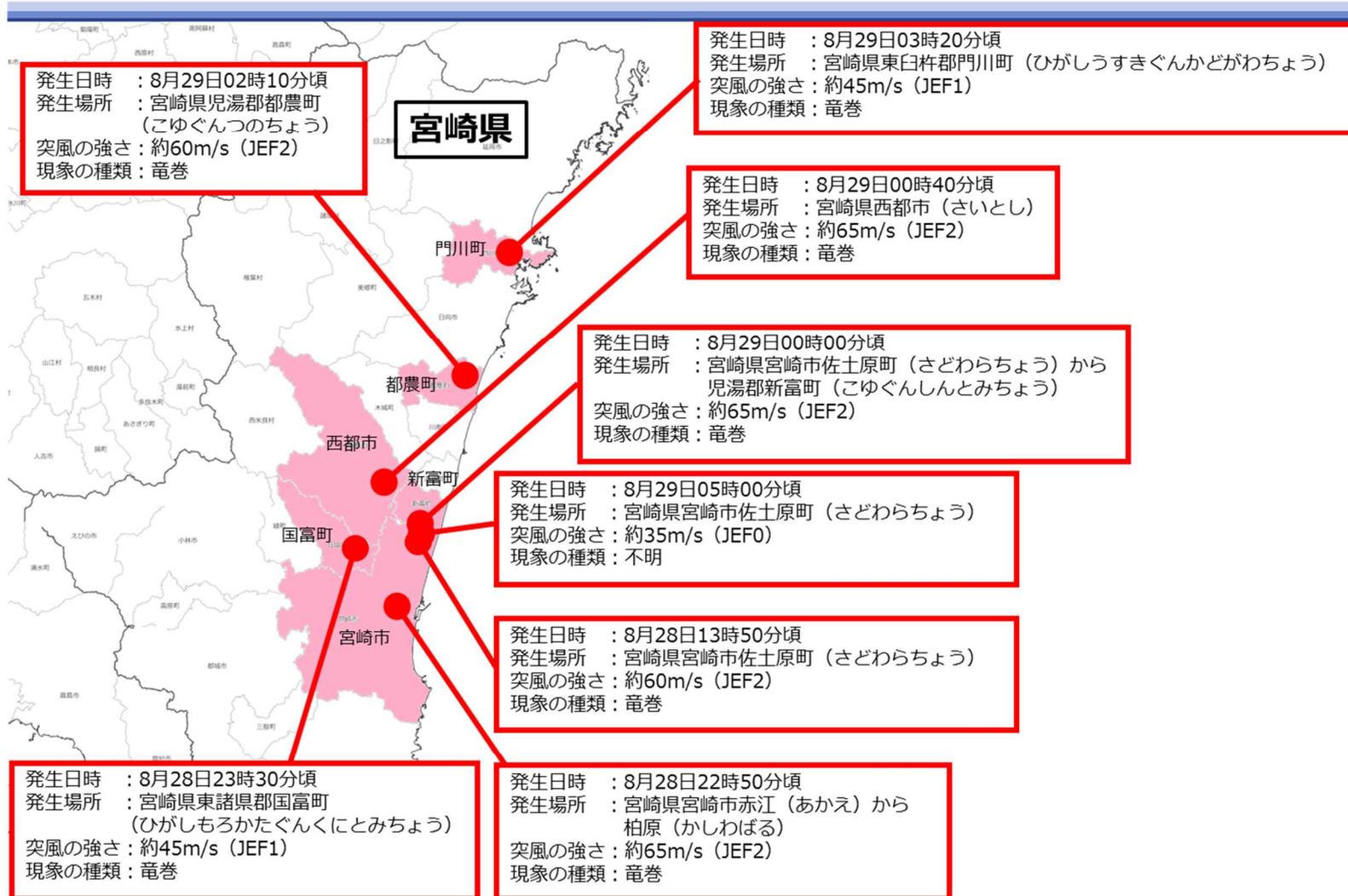
※1 日本版改良藤田スケール

(参考) 竜巻等突風の発生状況 (8月27日~31日)



出典 : 地理院地図

(参考) 竜巻等突風の発生状況 (8月27日~31日)

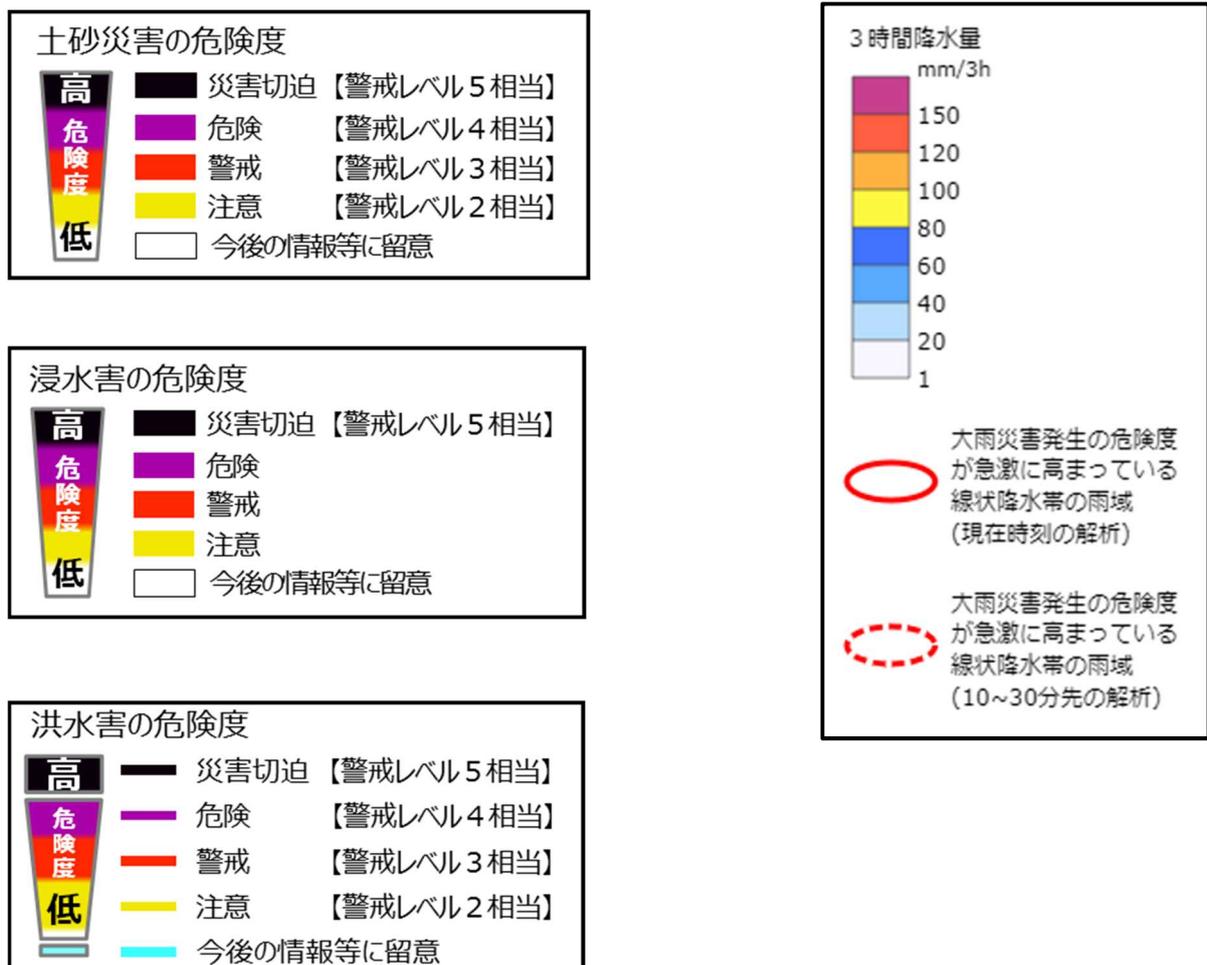


8. その他

・キキクル（危険度分布）

土砂災害、浸水害、洪水災害発生の危険度の高まりを地図上で5段階に色分けして示す「キキクル（危険度分布）」を常時10分毎に更新している。雨が強まってきた時、又は大雨や洪水に関する警報・注意報が発表された時には、実際にどこでどのような災害の危険度が高まっているのか「キキクル（危険度分布）」で把握することができる。

（凡例）



・データとデータに付加する記号の解説

表示例	意味	解説
100	正常値	統計値を求める対象となる資料が全てある値です。
100)	準正常値	統計を行う対象資料が許容範囲内で欠けていますが、上位の統計に用いる際は一部の例外を除いて原則として正常値と同等に扱います。必要な資料数は、要素または現象、統計方法により若干異なりますが、全体数の80%を基準とします。
100]	資料不足値	統計を行う対象資料が許容範囲を超えて欠けています。値そのものを信用することはできず、通常は上位の統計に用いませんが、極値、合計、度数等の統計では、その値以上（以下）であることが確実である、といった性質を利用して統計に利用できる場合があります。

・地点の種別

地点には「アメダス」と地上気象観測を行う「気象台、測候所、特別地域気象観測所」の2種類があります。

このうち気象台等の地点には「東京*」のように「*」をつけています。

・日本版改良藤田スケール（JEF スケール）

階級	風速の範囲 (3秒平均)	主な被害の状況（参考）
JEF0	25—38m/s	<ul style="list-style-type: none"> ・木造の住宅において、目視でわかる程度の被害、飛散物による窓ガラスの損壊が発生する。比較的狭い範囲の屋根ふき材が浮き上がったり、はく離する。 ・園芸施設において、被覆材（ビニルなど）がはく離する。パイプハウスの鋼管が変形したり、倒壊する。 ・物置が移動したり、横転する。 ・自動販売機が横転する。 ・コンクリートブロック塀（鉄筋なし）の一部が損壊したり、大部分が倒壊する。 ・樹木の枝（直径2cm～8cm）が折れたり、広葉樹（腐朽有り）の幹が折損する。
JEF1	39—52m/s	<ul style="list-style-type: none"> ・木造の住宅において、比較的広い範囲の屋根ふき材が浮き上がったり、はく離する。屋根の軒先又は野地板が破損したり、飛散する。 ・園芸施設において、多くの地域でプラスチックハウスの構造部材が変形したり、倒壊する。 ・軽自動車や普通自動車（コンパクトカー）が横転する。 ・通常走行中の鉄道車両が転覆する。 ・地上広告板の柱が傾斜したり、変形する。 ・道路交通標識の支柱が傾倒したり、倒壊する。 ・コンクリートブロック塀（鉄筋あり）が損壊したり、倒壊する。 ・樹木が根返りしたり、針葉樹の幹が折損する。
JEF2	53—66m/s	<ul style="list-style-type: none"> ・木造の住宅において、上部構造の変形に伴い壁が損傷（ゆがみ、ひび割れ等）する。また、小屋組の構成部材が損壊したり、飛散する。 ・鉄骨造倉庫において、屋根ふき材が浮き上がったり、飛散する。 ・普通自動車（ワンボックス）や大型自動車が横転する。 ・鉄筋コンクリート製の電柱が折損する。 ・カーポートの骨組が傾斜したり、倒壊する。 ・コンクリートブロック塀（控壁のあるもの）の大部分が倒壊する。 ・広葉樹の幹が折損する。 ・墓石の棹石が転倒したり、ずれたりする。
JEF3	67—80 m/s	<ul style="list-style-type: none"> ・木造の住宅において、上部構造が著しく変形したり、倒壊する。 ・鉄骨系プレハブ住宅において、屋根の軒先又は野地板が破損したり飛散する、もしくは外壁材が変形したり、浮き上がる。 ・鉄筋コンクリート造の集合住宅において、風圧によってベランダ等の手すりが比較的広い範囲で変形する。 ・工場や倉庫の大規模な庇において、比較的狭い範囲で屋根ふき材がはく離したり、脱落する。 ・鉄骨造倉庫において、外壁材が浮き上がったり、飛散する。 ・アスファルトがはく離・飛散する。
JEF4	81—94 m/s	<ul style="list-style-type: none"> ・工場や倉庫の大規模な庇において、比較的広い範囲で屋根ふき材がはく離したり、脱落する。
JEF5	95 m/s—	<ul style="list-style-type: none"> ・鉄骨系プレハブ住宅や鉄骨造の倉庫において、上部構造が著しく変形したり、倒壊する。 ・鉄筋コンクリート造の集合住宅において、風圧によってベランダ等の手すりが著しく変形したり、脱落する。

・ **注意事項**

この資料は気象庁で観測したデータによるものであり、令和6年10月8日現在のデータを用いている。

この資料に関する問い合わせ先: 気象庁大気海洋部気象リスク対策課

電話 03-6758-3900(内線 4256、4257)